

# がん検診結果統一集計結果報告書

(令和4年度集計結果)

令和6年3月

埼 玉 県



## 〈目次〉

### 令和4年度がん検診結果統一集計

調査の概要	1
<b>I がん検診の実施状況</b>	
1 指針への対応状況	3
2 集団・個別の実施形態別一覧	13
3 結果の概要	15
4 受診率推移(指針年齢)	20
5 各がん検診の概要	
(1) 胃がん検診	21
(2) 肺がん検診	24
(3) 大腸がん検診	27
(4) 乳がん検診	30
(5) 子宮頸がん検診	32
<b>II 各がん検診の状況</b>	
<b>1 胃がん</b>	
(1) 受診者数・受診率	34
(2) 要精検者数・要精検率	40
(3) 一次検診結果	44
(4) 精検受診者数、精検受診率及び精検結果の把握状況	52
(5) 精密検査結果内訳	62
(6) がん発見率、早期がん割合及び陽性反応適中度	71
(7) 精密検査結果及びプロセス指標一覧	81
(8) プロセス指標の市町村一覧(グラフ)	94
<b>2 肺がん</b>	
(1) 受診者数・受診率	99
(2) 要精検者数・要精検率	103
(3) 一次検診結果	107
(4) 精検受診者数、精検受診率及び精検結果の把握状況	115
(5) 精密検査結果内訳	119
(6) がん発見率、早期がん割合及び陽性反応適中度	125
(7) 精密検査結果及びプロセス指標一覧	129
(8) プロセス指標の市町村一覧(グラフ)	135

### 3 大腸がん

(1) 受診者数・受診率	140
(2) 要精検者数・要精検率	144
(3) 一次検診結果	148
(4) 精検受診者数、精検受診率及び精検結果の把握状況	152
(5) 精密検査結果内訳	156
(6) がん発見率、早期がん割合及び陽性反応適中度	159
(7) 精密検査結果及びプロセス指標一覧	163
(8) プロセス指標の市町村一覧（グラフ）	168

### 4 乳がん

(1) 受診者数・受診率	173
(2) 要精検者数・要精検率	177
(3) 一次検診結果	181
(4) 精検受診者数、精検受診率及び精検結果の把握状況	185
(5) 精密検査結果内訳	189
(6) がん発見率、早期がん割合及び陽性反応適中度	192
(7) 精密検査結果及びプロセス指標一覧	196
(8) プロセス指標の市町村一覧（グラフ）	200

### 5 子宮頸がん

(1) 受診者数・受診率	205
(2) 要精検者数・要精検率	209
(3) 一次検診結果	213
(4) 精検受診者数、精検受診率及び精検結果の把握状況	217
(5) 精密検査結果内訳	221
(6) がん発見率、早期がん割合及び陽性反応適中度	224
(7) 精密検査結果及びプロセス指標一覧	228
(8) プロセス指標の市町村一覧（グラフ）	232

# 調査の概要

## 1 目的

埼玉県は、市町村が実施するがん検診の有効性評価を支援するため、がん検診精度管理事業（がん検診結果統一集計）を平成 11 年度のがん検診から実施している。これは、市町村が実施したがん検診の検査結果（一次検診及び精密検査）を把握し、その分析・評価を行い、検査の改善を指導することにより、検診の精度管理の向上を図り、がんの早期発見体制の充実・強化に資することを目的としたものである。

## 2 調査の対象と方法

調査対象は、令和 4 年度に市町村が実施したがん検診を受診した全ての住民であり、調査対象となる検診は、「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（健発第 0331058 号平成 20 年 3 月 31 日厚生労働省健康局長通知、平成 28 年 2 月 4 日一部改正）に基づき推奨される胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診の 5 つである。

調査は令和 5 年 7 月に県が市町村がん対策担当部署に以下の内容について調査を行った。

- ① 令和 4 年度がん検診実施体制及び受診状況
- ② 令和 3 年度がん検診受診者の精密検査受診状況

## 3 集計に用いた各指標の算出方法

### (1) 受診率

がん検診対象者（令和 2 年度から全住民）のうち、実際に検診を受けた者の割合

【計算式】

$$\text{受診率} = \text{検診受診者数} \div \text{検診対象者数} \times 100 (\%)$$

胃がん・乳がん・子宮頸がんについては以下のとおり

$$\text{受診率} = (\text{当該年度受診者数} + \text{前年度受診者数} - 2 \text{年連続受診者数}) \div \text{当該年度の対象者数} \times 100 (\%)$$

胃がんは、受診者数として内視鏡検診、X 線検診の受診者数の合計を用いた。

乳がんは、受診者数としてマンモグラフィ受診者数のみを用いた。

### (2) 要精検率

がん検診受診者のうち、精密検査が必要とされた者（要精検者）の割合

【計算式】

$$\text{要精検率} = \text{要精検者数} \div \text{検診受診者数} \times 100 (\%)$$

### (3) 精検受診率

要精検者のうち、精検を受けた者(精検受診者)の割合

【計算式】

$$\text{精検受診率} = \text{精検受診者数} \div \text{要精検者数} \times 100 (\%)$$

### (4) がん発見率

がん検診受診者のうち、がんが発見された者の割合

【計算式】

$$\text{がん発見率} = \text{発見がん数} \div \text{検診受診者数} \times 100 (\%)$$

### (5) 陽性反応適中度

要精検者のうち、がんが発見された者の割合

【計算式】

$$\text{陽性反応適中度} = \text{発見がん数} \div \text{要精検者数} \times 100 (\%)$$

### (6) 精検未把握率

精検結果や精検を受診したか否かが把握できない者の割合

【計算式】

$$\text{精検未把握率} = (\text{精検受診者の精検結果未把握者数} + \text{精検受診未把握者数}) \div \text{要精検者数} \times 100 (\%)$$

### (7) 精検未受診率

要精検者が精検を受診しなかったことが判明している割合

【計算式】

$$\text{精検未受診率} = \text{精検未受診者数} \div \text{要精検者数} \times 100 (\%)$$

### (8) 精検未受診・未把握率

要精検者で、精検結果未把握者、精検受診未把握者、精検未受診者の割合

【計算式】

$$\begin{aligned} &\text{精検未受診・未把握率} \\ &= (\text{精検結果未把握者数} + \text{精検受診未把握者数} + \text{精検未受診者数}) \div \text{要精検者数} \times 100 (\%) \end{aligned}$$

## 4 プロセス指標を用いた精度管理に関する分析

がん検診の精度管理に用いるために、各指標について、がん検診受診率は指針方式指針年齢のうち69歳までを対象として算出し、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度、精検未把握率、精検未受診率、精検未受診・未把握率は、指針方式指針年齢のうち74歳までを対象として算出した。「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方についての報告書」におけるがん検診に関する事業評価指標の許容値、目標値を参考に、本県、市町村のがん検診精度管理に関して分析を行った。

# I がん検診の実施状況

## 1 指針への対応状況

県内すべての市町村が健康増進法に基づくがん検診を実施していた。胃がん検診の検診方式においてはすべての市町村において指針通りに実施されていたが、年齢については1市において一部の指針年齢が対象外となっており、指針を満たしていない。肺がん検診については、1村において喀痰細胞診が実施されておらず、指針を満たしていない。すべてのがん検診において対象者を国の指針よりも拡大している市町村があった。胃がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診では、指針以外の検診方式を実施している市町村があった。

県内市町村の各がんの検診方式（市町村別）（令和4年度）

検診方式		埼玉県(n=63)	
胃がん	胃X線	国指針	63市町村
	胃内視鏡検査		41市町(すべてX線と併用)(さいたま市・川越市・熊谷市・川口市・行田市・所沢市・飯能市・加須市・東松山市・春日部市・狭山市・深谷市・草加市・越谷市・蕨市・戸田市・入間市・朝霞市・志木市・和光市・新座市・八潮市・富士見市・三郷市・坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・吉川市・ふじみ野市・伊奈町・三芳町・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・鳩山町・ときがわ町・皆野町・小鹿野町・寄居町)
	胃がんリスク検査(ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査)	指針外	15市町村(加須市・本庄市・羽生市・越谷市・北本市・富士見市・三郷市・ふじみ野市・伊奈町・三芳町・東秩父村・美里町・神川町・上里町・寄居町)
	胃がんリスク検査(ペプシノゲン検査)		1市(鴻巣市)
胃がんリスク検査(ヘリコバクターピロリ抗体検査)	1町(小鹿野町)		
肺がん	X線・喀痰細胞診	国指針	62市町 (東秩父村は、喀痰細胞診未実施)
大腸がん	便潜血	国指針	63市町村
乳がん	マンモグラフィ	国指針	36市町(川越市・熊谷市・行田市・秩父市・飯能市・加須市・本庄市・春日部市・狭山市・上尾市・草加市・蕨市・戸田市・入間市・朝霞市・志木市・和光市・新座市・久喜市・八潮市・富士見市・三郷市・日高市・吉川市・ふじみ野市・白岡市・伊奈町・三芳町・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町・神川町・寄居町・宮代町・松伏町) (伊奈町・神川町は、集団検診のみ)
	マンモグラフィ+視触診		30市町村(さいたま市・川口市・所沢市・本庄市・東松山市・羽生市・鴻巣市・深谷市・越谷市・桶川市・北本市・蓮田市・坂戸市・幸手市・鶴ヶ島市・伊奈町・毛呂山町・越生町・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・鳩山町・ときがわ町・東秩父村・美里町・神川町・上里町・杉戸町) (本庄市・伊奈町・神川町は、個別検診のみ)
	視触診のみ	指針外	7市町(さいたま市・深谷市・蓮田市・小川町・鳩山町・皆野町・神川町)
	超音波検査		10市町村(行田市・越生町・嵐山町・川島町・吉見町・鳩山町・ときがわ町・皆野町・東秩父村・寄居町)
子宮頸がん	視診・細胞診	国指針	63市町村
	HPV検査	指針外	7市町(加須市・志木市・蓮田市・白岡市・嵐山町・鳩山町・ときがわ町)

胃がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	指針への対応状況										受診機会 （隔年に実施あり）	指針外の対象等				
	検査方法		胃部X線				胃内視鏡									
			検診方式		対象年齢・間隔		検診方式		対象年齢・間隔							
	胃部X線	胃内視鏡	集団	個別	50歳以上 ※40歳以上に 対し実施可	隔年 ※毎年実施可	集団	個別	50歳以上	隔年						
さいたま市	○	○		○	40歳以上	毎年		○	○			○				胃内視鏡（40～49歳、毎年）
川越市	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○	○	○					
熊谷市	○	○		○	50歳以上	隔年		○	○	○	○					
川口市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○	○					
行田市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○							胃内視鏡（40～49歳、毎年）
秩父市	○		○	○	40歳以上	毎年										
所沢市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○	○					
飯能市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	※1	○	○					※1 胃内視鏡（50～69歳ののみ）
加須市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○							ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査（40歳、41～45歳で過去に受けたことがなく希望する者、1人につき1回）①
本庄市	○		○		※2											※2 胃部X線（年度内に50、60歳になる人の偶数年齢、隔年）③
東松山市	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○							胃部X線（30～39歳） 胃内視鏡（30～49歳、毎年）
春日部市	○	○	○		40歳以上	毎年			○	○	○					胃内視鏡（3月実施分のみ年度末年齢49歳、それ以外50歳以上。）
狭山市	○	○	○	○	※3	隔年		○	○	○	○					※3 胃部X線（40、45、50歳以上）
羽生市	○		○		40歳以上	毎年										ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査（40、45、50、55、60、65歳）①
鴻巣市	○		○		40歳以上	毎年										ペプシノゲン検査（40、45、50、55、60、65、70、75歳）①
深谷市	○	○	○		50歳以上	隔年		○	○	○	※4					
上尾市	○		○		40歳以上	毎年										
草加市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○	○					胃部X線（30～39歳）
越谷市	○	○		○	40歳以上	毎年		○	○							ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査（40、45、50、55、60、65、70、75歳、5年に一度）①
蕨市	○	○		○	40歳以上	毎年		○	※5	○	○					※5 胃内視鏡（60歳以上）
戸田市	○	○		○	40歳以上	毎年		○	※6	○	○					※6 胃内視鏡（60歳以上）
入間市	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○	○	○					胃部X線（16～29歳（有科）、30～39歳）
朝霞市	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○							胃部X線（30～39歳） 胃内視鏡（30～49歳、毎年）
志木市	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○							胃部X線（30～39歳） 胃内視鏡（30～49歳、毎年）
和光市	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○							胃内視鏡（40～49歳、毎年）
新座市	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○	○						
桶川市	○		○		40歳以上	毎年										
久喜市	○		○		40歳以上	毎年										
北本市	○		○		40歳以上	毎年										ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査（当該年度の4月1日現在40歳の人、当該年度に限る）①
八潮市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○	○					
富士見市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○	○					ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査（当該年度に41歳になる方、対象年度のみのみ1回）①
三郷市	○	○	○	○	50歳以上	隔年		○	○	○	○					ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査（40～69歳、生涯において1回ののみ）③
蓮田市	○		○	○	40歳以上	毎年										
坂戸市	○	○	○		50歳以上	隔年		○	○	○	○					
幸手市	○		○		40歳以上	毎年										
鶴ヶ島市	○	○	○		50歳以上	隔年		○	○	○	○					
日高市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	※7	○	○					胃部X線（30～39歳） ※7 胃内視鏡（50～69歳）
吉川市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○							胃内視鏡（40～49歳、毎年）
ふじみ野市	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○	○					ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査（当該年度41歳ののみ）①
白岡市	○		○		40歳以上	毎年										

※4 集団検診は毎年受診機会があるが、個別検診はなし



胃がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	指針への対応状況										受診機会 （隔年会 毎 年に 実 施 有 り）	指針外の対象等		
	検査方法		胃部X線				胃内視鏡					指針外 の実施	検査方法	対象年齢等
			検診方式		対象年齢・間隔		検診方式		対象年齢・間隔					
	胃部 X線	胃 内視鏡	集団	個別	50歳以上 ※40歳以上に 対し実施可	隔年 ※毎年実施可	集団	個別	50歳 以上	隔年				
伊奈町	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○		○	ペプシノゲン検査及び ヘリコバクターピロリ抗体検査（40、45、 50、55、60歳の方） <sup>②</sup>	
三芳町	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○		○	ペプシノゲン検査及び ヘリコバクターピロリ抗体検査 （今年度41歳になる人のみ） <sup>⑤</sup>	
毛呂山町	○		○		50歳以上	隔年								
越生町	○		○		40歳以上	毎年						○	胃部X線（30～39歳）	
滑川町	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○			○	胃部X線（20～39歳） 胃内視鏡（20～49歳、毎年）	
嵐山町	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○			○	胃部X線（30～39歳） 胃内視鏡（30～49歳、毎年）	
小川町	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○			○	胃内視鏡（40～49歳、毎年）	
川島町	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○			○	胃部X線（30～39歳） 胃内視鏡（30～49歳、毎年）	
吉見町	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○			○	胃内視鏡（40～49歳、毎年）	
鳩山町	○	○	○		40歳以上	隔年		○	○	○	○	○	胃部X線（30～39歳）	
ときがわ町	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○			○	胃内視鏡（40～49歳、毎年）	
横瀬町	○		○	○	40歳以上	毎年								
皆野町	○	○		○	40歳以上	毎年		○	○			○	胃内視鏡（毎年）	
長瀬町	○		○		40歳以上	毎年								
小鹿野町	○	○	○	○	40歳以上	毎年		○	○			○	ヘリコバクターピロリ抗体検査（20～69歳 1 回のみ無料で検査可能、毎年） <sup>①</sup>	胃部X線（35～39歳） 胃内視鏡（35～49歳、毎年）
東秩父村	○		○		40歳以上	毎年						○	ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ 抗体検査（20歳以上でピロリ菌の除菌をして いない人、一回のみ） <sup>①</sup>	胃部X線（20～39歳）
美里町	○		○		40歳以上	毎年						○	ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ 抗体検査（20、30、40歳以上） <sup>①</sup>	
神川町	○		○		40歳以上	毎年						○	ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ 抗体検査（40歳以上、年1回） <sup>①</sup>	胃部X線（20～39歳）
上里町	○		○		40歳以上	毎年						○	ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ 抗体検査（40、45、50、55、60、65、70 歳、5年に一度） <sup>①</sup>	胃部X線（30～39歳）
寄居町	○	○	○		40歳以上	毎年		○	○	○		○	ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ 抗体検査（20歳以上バリウム検査非該当者、 毎年） <sup>③</sup>	胃部X線（20～39歳）
宮代町	○		○		40歳以上	毎年								
杉戸町	○		○		40歳以上	毎年								
松伏町	○		○	○	40歳以上	毎年								

リスク検査を受診する場合の受診機会は「指針外の対象等 検査方法」欄の文末に以下数字で表記

- ①リスク検査の結果に関わらず、指針に基づく胃がん検診を受けることができる。
- ②リスク検査の結果によっては、指針に基づく胃がん検診を受けることができないことがある。
- ③リスク検査の結果に関わらず、対象者であっても指針に基づく胃がん検診を受けることができない。
- ④リスク検査の対象者は、指針に基づく胃がん検診の対象者に当てはまることはないため受診機会に影響はない。
- ⑤その他

肺がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	指針への対応状況							指針外の対象等	
	検査方法		検診方式		対象年齢		受診間隔	指針外の実施	対象年齢等
	胸部X線	喀痰細胞診	集団	個別	胸部X線(40歳以上)	喀痰細胞診(高危険度群)			
さいたま市	○	○		○	○			○	○ 喀痰細胞診（「喫煙指数600以上の者」「6か月以内に血痰のあった者」「医師が必要と認めた者」いずれかの条件を満たす者）
川越市	○	○	○		○	○			
熊谷市	○	○		○	○	○			
川口市	○	○		○	○	○			
行田市	○	○	○		○	○		○	○ 喀痰細胞診（40～49歳で喫煙指数600以上の方）
秩父市	○	○	○		○	○			
所沢市	○	○	○	○	○	○			
飯能市	○	○	○	※1	○	○			
加須市	○	○	○	○	○	○			
本庄市	○	○	○		○	○			
東松山市	○	○	○		○	○		○	○ 胸部X線（30～39歳）
春日部市	○	○		○	○	○			
狭山市	○	○	○	○	○	○			
羽生市	○	○	○		○	○			
鴻巣市	○	○	○		○	○			
深谷市	○	○	○		○	○			
上尾市	○	○	○	○	○	○			
草加市	○	○		○	○	○			
越谷市	○	○	○	○	○	○		○	○ 喀痰細胞診（40～49歳で喫煙指数600以上の方）
蕨市	○	○		○	○	○		○	○ 喀痰細胞診（職歴等から医師が必要と判断した者）
戸田市	○	○		○	○	○		○	○ 喀痰細胞診（医師が必要と認めた方）
入間市	○	○	○	○	○	○		○	○ 胸部X線（16～39歳）
朝霞市	○	○	○	○	○	○		○	○ 胸部X線（30～39歳）
志木市	○	○	○	○	○	○		○	○ 胸部X線（30～39歳（女性は18～39歳）） ○ 喀痰細胞診(喫煙指数600以上の方（18～39歳の集団検診）)
和光市	○	○	○	○	○	○			
新座市	○	○	○	○	○	○			
桶川市	○	○	○		○	○			
久喜市	○	○	○		○	○			
北本市	○	○	○		○	○			
八潮市	○	○	○		○	○			
富士見市	○	○		○	○	○			
三郷市	○	○	○	○	○	○			
蓮田市	○	○	○	○	○	○			
坂戸市	○	○	○		○	○			
幸手市	○	○	○		○	○			
鶴ヶ島市	○	○	○		○	○			
日高市	○	○	○	○	○	○			
吉川市	○	○	○		○	○			
ふじみ野市	○	○		○	○	○			
白岡市	○	○	○	○	○	○			

※1 胸部X線（個別検診は 40～69歳）

肺がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	指針への対応状況							指針外の対象等	
	検査方法		検診方式		対象年齢		受診間隔	指針外の実施	対象年齢等
	胸部X線	喀痰細胞診	集団	個別	胸部X線(40歳以上)	喀痰細胞診(高危険度群)			
伊奈町	○	○	○		○	○	○		
三芳町	○	○		○	○	○	○		
毛呂山町	○	○	○		○	○	○		
越生町	○	○	○		○		○	○	喀痰細胞診（希望者）
滑川町	○	○	○		○	○	○	○	胸部X線（20～39歳）
嵐山町	○	○	○	○	○		○	○	胸部X線（30～39歳） 喀痰細胞診（30歳以上の希望者）
小川町	○	○	○	○	○	○	○		
川島町	○	○	○	○	○	○	○	○	胸部X線（30～39歳） 喀痰細胞診（30～49歳で喫煙指数600以上の方）
吉見町	○	○	○	○	○	○	○	○	喀痰細胞診（40～49歳で喫煙指数600以上の方）
鳩山町	○	○	○		○	○	○	○	胸部X線（30～39歳）
ときがわ町	○	○	○		○		○	○	胸部X線（20～39歳） 喀痰細胞診（40～49歳で喫煙指数600以上の方）
横瀬町	○	○	○		○	○	○		
皆野町	○	○		○	○	○	○	○	
長瀬町	○	○	○		○	○	○	○	
小鹿野町	○	○	○	○	○	○	○	○	胸部X線（35～39歳）
東秩父村	○		○		○		○	○	胸部X線（20～39歳）
美里町	○	○	○		○	○	○		
神川町	○	○	○		○	○	○	○	胸部X線（20～39歳）
上里町	○	○	○		○	○	○	○	胸部X線（30～39歳）
寄居町	○	○	○		○	○	○	○	胸部X線（20～39歳）
宮代町	○	○	○		○	○	○		
杉戸町	○	○	○		○	○	○		
松伏町	○	○	○		○	○	○		

大腸がん検診 実施状況 (令和4年度)

市町村	指針への対応状況					指針外の対象等	
	検査方法 便潜血二日法	検診方式		対象年齢	受診間隔	指針外の実施	対象年齢等
		集団	個別	40歳以上			
さいたま市	○		○	○	○		
川越市	○	○	○	○	○		
熊谷市	○		○	○	○		
川口市	○		○	○	○		
行田市	○	○	○	○	○		
秩父市	○	○		○	○		
所沢市	○	○	○	○	○		
飯能市	○	○	※1	○	○		
加須市	○	○	○	○	○		
本庄市	○		○	○	○		
東松山市	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
春日部市	○		○	○	○		
狭山市	○	○	○	○	○		
羽生市	○		○	○	○		
鴻巣市	○		○	○	○		
深谷市	○	○		○	○		
上尾市	○		○	○	○		
草加市	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
越谷市	○		○	○	○		
蕨市	○	○		○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
戸田市	○		○	○	○		
入間市	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
朝霞市	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
志木市	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
和光市	○	○	○	○	○		
新座市	○	○	○	○	○		
桶川市	○	○	○	○	○		
久喜市	○	○	○	○	○		
北本市	○	○	○	○	○		
八潮市	○		○	○	○		
富士見市	○		○	○	○		
三郷市	○	○	○	○	○		
蓮田市	○		○	○	○		
坂戸市	○		○	○	○		
幸手市	○	○		○	○		
鶴ヶ島市	○		○	○	○		
日高市	○	○	○	○	○		
吉川市	○		○	○	○		
ふじみ野市	○		○	○	○		
白岡市	○		○	○	○		
伊奈町	○		○	○	○		
三芳町	○		○	○	○		
毛呂山町	○	○		○	○		
越生町	○	○		○	○		
滑川町	○	○		○	○	○	便潜血二日法 (20~39歳)
嵐山町	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
小川町	○	○	○	○	○		
川島町	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
吉見町	○	○	○	○	○		
鳩山町	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
ときがわ町	○	○		○	○	○	便潜血二日法 (20~39歳)
横瀬町	○	○		○	○		
皆野町	○		○	○	○		
長瀨町	○	○		○	○		
小鹿野町	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (35~39歳)
東秩父村	○	○		○	○	○	便潜血二日法 (20~39歳)
美里町	○	○	○	○	○		
神川町	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (20~39歳 (集団検診のみ) )
上里町	○	○	○	○	○	○	便潜血二日法 (30~39歳)
寄居町	○	○		○	○	○	便潜血二日法 (20~39歳)
宮代町	○		○	○	○		
杉戸町	○	○		○	○		
松伏町	○	○	○	○	○		

※1 個別検診は 40~69歳

乳がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	指針への対応状況						（ 隔 に 年 機 回 実 会 答 施 毎 ） の 年 場 場 あり 合 合 あり	指針外の対象等		
	検査方法		検診方式		対象年齢・間隔			指針外の実施	検査方法	対象年齢・間隔
	マンモグラフィ	マンモグラフィ 及び視触診併用	集団	個別	40歳以上	隔年				
さいたま市		○		○	○	○	○	○	視触診のみ（40歳以上（原則、視触診 +マンモグラフィとするが、やむを得 ない理由がある場合は本人の同意の上 で視触診のみによる検診を実施）、2 年に1回（前年度に受診歴がなければ 受診可能））	
川越市	○		○	○	○	○	○			
熊谷市	○			○	○	○	○			
川口市		○	○	○	○	○	○			
行田市	○		○	○	○	○	○		○	超音波検査（20～39歳、毎年）
秩父市	○		○	○	○				○	マンモグラフィ （30～39歳、毎年）
所沢市		○	○	○	○	○	○			
飯能市	○		○	○	○	○	○		○	マンモグラフィ（30～39歳（集団検診 のみ））
加須市	○		○	○	○	○				
本庄市	○	※1	○	○	○				○	マンモグラフィ（毎年） ※1 マンモグラフィ及び視触診併用 （30～39歳（個別検診のみ））
東松山市		○	○	○	○	○	○			
春日部市	○		○	○	○	○	○			
狭山市	○		○	○	○	○	○			
羽生市		○	○	○	○	○	○			
鴻巣市		○	○	○	○	○	○			
深谷市		○	○	○	○	○		※2	○	視触診のみ（30～39歳、隔年（個別 検診のみ））
上尾市	○		○		○	○	○			
草加市	○		○	○	○	○	○			
越谷市		○	○	○	○	○	○		○	マンモグラフィ及び視触診併用（35～ 39歳）
蕨市	○		○	○	○				○	マンモグラフィ（30～39歳、毎年）
戸田市	○			○	○	○	○			
入間市	○		○	○	○				○	マンモグラフィ（毎年）
朝霞市	○		○	○	○				○	マンモグラフィ（30～39歳、毎年）
志木市	○		○	○	○				○	マンモグラフィ（30～39歳、毎年）
和光市	○		○	○	○				○	マンモグラフィ（30～39歳、毎年）
新座市	○		○	○	○	○	○			
桶川市		○	○	○	○	○	○			
久喜市	○		○	○	○	○	○			
北本市		○	○	○	○	○	○			
八潮市	○		○	○	○	○	○			
富士見市	○		○	○	○	○	○			
三郷市	○		○	○	○	○	○			
蓮田市		○	○	○	○	○	○		○	視触診のみ（30～39歳、毎年（集団検 診のみ））
坂戸市		○	○	○	○	○	○			
幸手市		○	○	○	○	○	○			
鶴ヶ島市		○	○		○	○	○			
日高市	○		○	○	○	○	○			
吉川市	○		○		○	○				
ふじみ野市	○		○	※3	○	○	○			マンモグラフィ（30～39歳（集団検診 のみ））
白岡市	○		○	○	○	○	○			

※2 集団検診は毎年受診機会があるが、個別検診はなし

※3 マンモグラフィ（41、46、51、56歳（個別検診のみ））

乳がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	指針への対応状況						（ 受診機会に年一回実施の場あり ）	指針外の対象等			
	検査方法		検診方式		対象年齢・間隔			指針外の実施	検査方法	対象年齢・間隔	
	マンモグラフィ	マンモグラフィ及び視触診併用	集団	個別	40歳以上	隔年					
伊奈町	※4	※4	○	○	○	○	○				
三芳町	○		○	○	○	○	○				
毛呂山町		○	○		○	○	○				
越生町		○	○	※5	○	○	○	○	超音波検査（30、32、34、36、38歳、隔年）		
滑川町		○	○	○	○				マンモグラフィ及び視触診併用（毎年）		
嵐山町		○	○	○	○			○	超音波検査（30歳以上、毎年）	マンモグラフィ及び視触診併用（30～39歳、毎年）	
小川町		○	○	○	○	○	○	○	○	視触診のみ（30～39歳、隔年）	
川島町		○	○	○	○	○	○	○	○	超音波検査（30～39歳、隔年）（視触診と併用）	
吉見町		○	○	○	○			○	超音波検査（40歳以上、毎年、集団検診のみ）（マンモグラフィ及び視触診併用受診者のうち希望者）	マンモグラフィ及び視触診併用（毎年）	
鳩山町		○	○	○	○	○	○	○	○	視触診のみ（30～39歳、隔年（医師が必要と判断した者はマンモグラフィを実施）） 超音波検査（30歳以上、隔年、集団検診のみ）	マンモグラフィ及び視触診併用（30歳代で医師が必要と判断した者）
ときがわ町		○	○	○	○			○	超音波検査（20～39歳、毎年）（視触診と併用）	マンモグラフィ及び視触診併用（毎年）	
横瀬町	○		○	○	○	○	○	○	○	マンモグラフィ（30～39歳（集団検診のみ））	
皆野町	○			○	○			○	超音波検査（30～39歳、1年に1回） 視触診のみ（30歳以上の希望者）	マンモグラフィ（毎年）	
長瀬町	○		○		○	○	○	○			
小鹿野町	○		○	○	○			○	○	マンモグラフィ（20～39歳、毎年）	
東秩父村		○	○	○	○			○	超音波検査（20～65歳未満、隔年） （20～39歳は、マンモのみが基本で視触診と超音波が希望性、40～65歳は、マンモと視触診が基本で超音波が希望性）	マンモグラフィ及び視触診併用（20～39歳、毎年）（視触診と超音波が希望性）	
美里町		○	○	○	○					マンモグラフィ及び視触診併用（毎年）	
神川町	※6	※6	○	○	○			○	○	視触診のみ（個別検診のみ）	マンモグラフィ（毎年）、マンモグラフィ及び視触診併用（20～39歳、毎年）
上里町		○	○	○	○			○	○	マンモグラフィ及び視触診併用（30～39歳、毎年）	
寄居町	○		○	○	○	○	○	○	○	超音波検査（20～39歳、隔年）	
宮代町	○		○	○	○	○	○	○			
杉戸町		○	○	○	○	○	○	○			
松伏町	○		○		○	○	○	○			

※4 個別検診はマンモグラフィ及び視触診用、集団検診はマンモグラフィ

※5 個別検診はクーポン対象者(40歳)のみ

※6 マンモグラフィ（40歳以上（集団検診のみ））、マンモグラフィ及び視触診併用（20歳以上（個別検診のみ））

子宮頸がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	指針への対応状況						受診機会毎年あり (隔年実施の場合 に回答)	指針外の対象等			体部検査 (有症状)
	検査方法 頸部細胞診	検診方式		対象年齢・間隔		指針外 の実施		検査方法	対象年齢・間隔		
		集団	個別	20歳以上	隔年						
さいたま市	○		○	○	○	○				○	
川越市	○		○	○	○	○				○	
熊谷市	○		○	○	○	○					
川口市	○		○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)		○	
行田市	○		○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)		○	
秩父市	○	○	○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)			
所沢市	○		○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)			
飯能市	○		○	○	○	○				○	
加須市	○	○	○	○	○	○	○	HPV検査(当該年度の4月1日で30、32、35、37、40歳の子宮頸がん検診を受診者)	頸部細胞診(毎年)		
本庄市	○	○	○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)		
東松山市	○		○	○	○	○					
春日部市	○		○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)	○	
狭山市	○	○	○	○	○	○					
羽生市	○	○	○	○	○	○					
鴻巣市	○		○	○	○	○				○	
深谷市	○	○	○	○	○	○	※1				
上尾市	○		○	○	○	○				○	
草加市	○		○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)		○	
越谷市	○		○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)		○	
蕨市	○		○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)		○	
戸田市	○		○	○	○	○					
入間市	○		○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)		○	
朝霞市	○	○	○	○	○	○	○	頸部細胞診(毎年)		○	
志木市	○	○	○				○	HPV検査(30~60歳、3年に1回(頸部細胞診併用))	頸部細胞診(20~29、61歳以上、毎年(頸部細胞診のみ)、30~60歳、3年に1回(HPV検査併用))	○	
和光市	○	○	○	○	○	○					
新座市	○	○	○	○	○	○					
桶川市	○	○	○	○	○	○				○	
久喜市	○	○	○	○	○	○				○	
北本市	○	○	○	○	○	○				○	
八潮市	○		○	○	○	○					
富士見市	○		○	○	○	○					
三郷市	○	○	○	○	○	○				○	
蓮田市	○	○	○	○	○	○					
坂戸市	○		○	○	○	○	○	HPV検査(年度末年齢31、36、41歳)	頸部細胞診(毎年)		
幸手市	○	○	○	○	○	○	※2		※2 頸部細胞診(20~39歳までは毎年)	○	
鶴ヶ島市	○		○	○	○	○					
日高市	○	○	○	○	○	○					
吉川市	○	○	○	○	○	○					
ふじみ野市	○		○	○	○	○					
白岡市	○	○	○	○	○	○					
伊奈町	○	○	○	○	○	○					
三芳町	○		○	○	○	○					
毛呂山町	○	○		○	○	○					
越生町	○	○	※3	○	○	○					
滑川町	○		○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)	○	
嵐山町	○	○	○	○	○	○	○	HPV検査(20~40歳以下の希望者(個別検診のみ)、1年に1回)	頸部細胞診(毎年)	○	
小川町	○		○	○	○	○					
川島町	○	○	○	○	○	○				○	
吉見町	○	○	○	○	○	○			頸部細胞診(毎年)	○	
鳩山町	○		○	○	○	○	○	HPV検査(30歳以上、隔年)		○	
ときがわ町	○		○	○	○	○	○	HPV検査(30歳以上、過去2年以内に受診し、細胞診検査とHPV検査とともに陰性だった者は、HPV検査を実施しない)	頸部細胞診(毎年)		
横瀬町	○	○	○	○	○	○					
皆野町	○		○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)		
長瀨町	○	○	○	○	○	○					
小鹿野町	○	○	○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)		
東秩父村	○		○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)	○	
美里町	○	○	○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)		
神川町	○	○	○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)		
上里町	○	○	○	○	○	○	○		頸部細胞診(毎年)		
寄居町	○	○	○	○	○	○	○				
宮代町	○	○	○	○	○	○	○				
杉戸町	○	○	○	○	○	○	○				
松伏町	○	○	○	○	○	○	○				

※1 集団検診は毎年受診機会があるが、個別検診はなし

※3 個別検診はクーポン対象者(20歳)のみ

その他がん検診 実施状況（令和4年度）

市町村	前立腺がん	口腔がん	子宮体がん
さいたま市	PSA検査（50歳から80歳）		
川越市	PSA検査（50歳以上）		
熊谷市	PSA検査（50歳以上）		
川口市		視触診（30歳以上）	
行田市			
秩父市	PSA検査（50歳以上）		
所沢市	PSA検査（50、55、60、65、70、75、80歳）		
飯能市	PSA検査（50歳以上）		
加須市	PSA検査（50歳以上）		
本庄市	PSA検査（40歳以上）		
東松山市	PSA検査（50歳以上）		
春日部市			
狭山市	PSA検査、視触診（50、55、60、65、70歳）		細胞診（隔年50歳以上子宮頸部検診と併用で希望者に実施）
羽生市	PSA検査（50歳以上）		
鴻巣市	PSA検査（50歳以上）		
深谷市	PSA検査（50歳以上）		
上尾市	PSA検査（50歳以上）		
草加市		視触診（50歳以上）	
越谷市	PSA検査（（1）50、55、60、65、70、75歳になる男性、（2）（1）以外の50～75歳になる男性で前立腺がん検診を初めて受ける者）	視触診（40歳以上）	
蕨市			
戸田市	PSA検査（50歳以上の前年度未受診の方）		細胞診（20歳以上の前年度未受診の方（医師が認めた方））
入間市	PSA検査（50歳以上）		
朝霞市	PSA検査（55歳以上）		
志木市	PSA検査（55歳以上）		
和光市	PSA検査（55歳以上）		
新座市			
桶川市	PSA検査（50～74歳の偶数年齢）		
久喜市	PSA検査（50歳以上）		
北本市	PSA検査（当該年度の4月1日現在、50～74歳までの偶数年齢）		
八潮市	PSA検査（50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳）		細胞診（20歳以上（医師が必要と認めた方））
富士見市	PSA検査（50歳以上）		
三郷市	PSA検査（年度末年齢60歳、65歳）		
蓮田市	PSA検査（50歳以上）		
坂戸市			
幸手市	PSA検査（50歳以上）		
鶴ヶ島市			
日高市	PSA検査（50歳以上）		細胞診（20歳以上（医師が必要と認めた方）、2年に1回）
吉川市	PSA検査（50歳以上）		
ふじみ野市	PSA検査（50歳以上）		
白岡市			
伊奈町	PSA検査（50歳以上）		
三芳町	PSA検査（50歳以上）		
毛呂山町			
越生町	PSA検査（50歳以上）		
滑川町	PSA検査（50歳以上）		
嵐山町	PSA検査（50歳以上）		
小川町			
川島町	PSA検査（50歳以上）		
吉見町	PSA検査（50歳以上）		
鳩山町	PSA検査（50歳以上）		
ときがわ町			
横瀬町	PSA検査（40歳以上）		
皆野町	PSA検査（50歳以上）		
長瀨町			
小鹿野町	PSA検査（50歳以上）		
東秩父村	PSA検査（50歳以上）		
美里町	PSA検査（40歳以上）		
神川町	PSA検査（40歳以上）		
上里町	PSA検査（30歳以上）		
寄居町	PSA検査（40歳以上）		
宮代町			
杉戸町	PSA検査（40歳以上）		
松伏町	PSA検査（60歳、65歳）		



## 2 集団・個別の実施形態別一覧

No	市町村名	胃がん		肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
		内視鏡	X線				
1	さいたま市	個別	個別	個別	個別	個別	個別
2	川越市	個別	併用	集団	併用	併用	個別
3	熊谷市	個別	個別	個別	個別	個別	個別
4	川口市	個別	集団	個別	個別	併用	個別
5	行田市	個別	集団	集団	併用	併用	個別
6	秩父市	－	併用	集団	集団	併用	併用
7	所沢市	個別	集団	併用	併用	併用	個別
8	飯能市	個別	集団	併用	併用	併用	個別
9	加須市	個別	集団	併用	併用	併用	併用
10	本庄市	－	集団	集団	併用	併用	併用
11	東松山市	個別	併用	集団	併用	併用	個別
12	春日部市	個別	集団	個別	個別	併用	個別
13	狭山市	個別	併用	併用	併用	併用	併用
14	羽生市	－	集団	集団	個別	併用	併用
15	鴻巣市	－	集団	集団	個別	併用	個別
16	深谷市	個別	集団	集団	集団	併用	併用
17	上尾市	－	集団	併用	個別	併用	個別
18	草加市	個別	集団	個別	併用	併用	個別
19	越谷市	個別	個別	併用	個別	併用	個別
20	蕨市	個別	個別	個別	集団	併用	個別
21	戸田市	個別	個別	個別	個別	個別	個別
22	入間市	個別	併用	併用	併用	併用	個別
23	朝霞市	個別	併用	併用	併用	併用	併用
24	志木市	個別	併用	併用	併用	併用	併用
25	和光市	個別	併用	併用	併用	併用	併用
26	新座市	個別	併用	併用	併用	併用	併用
27	桶川市	－	集団	集団	併用	併用	併用
28	久喜市	－	集団	集団	併用	併用	併用
29	北本市	－	集団	集団	併用	併用	併用
30	八潮市	個別	集団	集団	個別	併用	個別
31	富士見市	個別	集団	個別	個別	併用	個別
32	三郷市	個別	併用	併用	併用	併用	併用
33	蓮田市	－	併用	併用	個別	併用	併用
34	坂戸市	個別	集団	集団	個別	併用	個別
35	幸手市	－	集団	集団	集団	併用	併用
36	鶴ヶ島市	個別	集団	集団	個別	併用	個別
37	日高市	個別	集団	併用	併用	併用	併用
38	吉川市	個別	集団	集団	個別	集団	併用
39	ふじみ野市	個別	集団	個別	個別	併用	個別
40	白岡市	－	集団	併用	個別	併用	併用

No	市町村名	胃がん		肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
		内視鏡	X線				
41	伊奈町	個別	集団	集団	個別	併用	併用
42	三芳町	個別	集団	個別	個別	併用	個別
43	毛呂山町	－	集団	集団	集団	集団	集団
44	越生町	－	集団	集団	集団	併用	併用
45	滑川町	個別	集団	集団	集団	個別	個別
46	嵐山町	個別	併用	併用	併用	併用	併用
47	小川町	個別	併用	併用	併用	併用	個別
48	川島町	個別	併用	併用	併用	併用	併用
49	吉見町	個別	併用	併用	併用	併用	併用
50	鳩山町	個別	集団	集団	併用	併用	個別
51	ときがわ町	個別	集団	集団	集団	併用	個別
52	横瀬町	－	併用	集団	集団	併用	併用
53	皆野町	個別	個別	個別	個別	個別	個別
54	長瀬町	－	集団	集団	集団	集団	集団
55	小鹿野町	個別	併用	併用	併用	併用	併用
56	東秩父村	－	集団	集団	集団	併用	個別
57	美里町	－	集団	集団	併用	併用	併用
58	神川町	－	集団	集団	併用	併用	併用
59	上里町	－	集団	集団	併用	併用	併用
60	寄居町	個別	集団	集団	集団	併用	併用
61	宮代町	－	集団	集団	個別	併用	併用
62	杉戸町	－	集団	集団	集団	併用	併用
63	松伏町	－	併用	集団	併用	集団	併用
	集団	0	39	32	13	4	2
	個別	41	6	11	21	5	28
	併用	0	18	20	29	54	33
	未実施	22	0	0	0	0	0
	合計	63	63	63	63	63	63

### 3 結果の概要

#### (1) プロセス指標を用いた精度管理

令和4年度の一次検診および令和3年度の精密検査のプロセス指標についての結果を、「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方についての報告書」におけるがん検診に関する事業評価指標の許容値、目標値と比較した結果の概要を示す。

プロセス指標に関しては、令和4年度受診率は指針年齢のうち69歳まで（胃がんは50～69歳、肺がん、大腸がん、乳がんは40～69歳、子宮頸がんは20～69歳）、令和3年度要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度、精検未受診率、精検未把握率については、指針年齢のうち74歳まで（胃がんは50～74歳、肺がん、大腸がん、乳がんは40～74歳、子宮頸がんは20～74歳）のデータを用いて算出した。

令和4年度がん検診結果統一集計(一次検診)

		胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
受診率	(%)	6.9	5.6	6.7	14.5	12.6
要精検率	(%)	5.4	2.1	5.6	6.9	2.0
許容値	(%)	11.0以下	3.0以下	7.0以下	11.0以下	1.4以下

令和3年度がん検診結果統一集計(精密検査)

		胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
精検受診率	(%)	90.3	85.7	70.9	89.8	72.4
許容値	(%)	70以上	70以上	70以上	80以上	70以上
目標値	(%)	90以上	90以上	90以上	90以上	90以上
精検未受診率	(%)	3.9	5.0	13.0	2.8	7.2
許容値	(%)	20以下	20以下	20以下	10以下	20以下
目標値	(%)	5以下	5以下	5以下	5以下	5以下
精検未把握率	(%)	5.8	9.3	16.1	7.4	20.4
許容値	(%)	10以下	10以下	10以下	10以下	10以下
目標値	(%)	5以下	5以下	5以下	5以下	5以下
がん発見率	(%)	0.20	0.03	0.20	0.34	0.02
許容値	(%)	0.11以上	0.03以上	0.13以上	0.23以上	0.05以上
陽性反応適中度 (対要精検者数)	(%)	3.46	1.42	3.41	4.64	1.21
許容値	(%)	1.0以上	1.3以上	1.9以上	2.5以上	4.0以上

- 胃がん** : 令和 4 年度 50 歳～69 歳の受診者数は 83,601 人で、令和 3 年度 81,927 人と比べて多いが、コロナ禍前の令和元年度 91,816 人と比べて少ない。受診率は 10%未満だが、女性がん以外では最も高い。すべてのプロセス指標で許容値を満たしており、特に精検受診率と精検未受診率は目標値を満たしている。受診率の向上を目指すことが今後の課題である。
- 肺がん** : 令和 4 年度 40 歳～69 歳の受診者数は 167,742 人で、令和 3 年度 167,138 人と比べて多いが、コロナ禍前の令和元年度 186,612 人と比べて少ない。受診率は 10%未満で、5 がんの中で最も低い。すべてのプロセス指標で許容値を満たしており、受診率の向上を目指すことが今後の課題である。
- 大腸がん** : 令和 4 年度 40 歳～69 歳の受診者数は 198,236 人で、令和 3 年度 199,783 人と比べて少ない。受診率は 10%未満で、肺がんに次いで低い。精検受診率は 70.9%と許容値を満たしている。また、精検未把握率は 5 がんの中で子宮頸がんに次いで高い。受診率の向上とともに、精検未把握率を下げるのが今後の課題である。
- 乳がん** : 令和 4 年度 40 歳～69 歳の受診者数は 108,655 人で、令和 3 年度 111,117 人より少ない。受診率は 5 がんの中で最も高い。また、すべてのプロセス指標で許容値を満たしており、特に精検未受診率は目標値を満たしている。受診率の向上を目指すことが今後の課題である。
- 子宮頸がん** : 令和 4 年度 20 歳～69 歳の受診者数は 158,214 人で、令和 3 年度 160,133 人より少ない。受診率は 5 がんの中では乳がんに次いで高い。プロセス指標については、精検受診率と精検未受診率は許容値を満たしているものの、精検未把握率は、前年度に引き続き 5 がんの中で最も高い。受診率の向上とともに、精検未把握率を下げるのが課題である。

## (2) 各がん検診の結果の概要

### 1) 胃がん検診 (p.34～p.98)

令和 4 年度の胃がん検診は、指針方式として胃 X 線検診を実施したのは 63 市町村で、内視鏡検診を実施したのは 41 市町であった。対策型として胃がんリスク検診 (ABC 検診) を実施しているのは 1 市 1 町であるが、いずれも令和 2 年度より胃 X 線検診との併用となった。

#### ① 令和 4 年度の内視鏡検診、胃 X 線検診

50 歳以上の受診者数の合計は 189,237 人 (内視鏡 125,842 人、胃 X 線 63,395 人)、前年度受診者数が 187,902 人、2 年連続受診者数が 94,289 人で受診率が 8.2%であった。そのうち 50～69 歳の受診者数は 83,601 人 (内視鏡 52,322 人、胃 X 線 31,279 人)、前年度受診者数が 81,941 人、2 年連続受診者数が 35,693 人で受診率が 6.9%であった。年齢階級別の受診率では、70～74 歳で最も高く 12.4%であった。

性別では、50～69 歳の受診者数は男性 32,634 人、女性 50,967 人で女性の方が男性より多く、受診率は男性 5.2%、女性 8.6%であった。年齢階級別の受診率は、男性・女性ともに 70～74 歳で最も高かった。

50 歳以上の要精検者数は 11,215 人 (内視鏡 7,403 人、胃 X 線 3,812 人) であった。要精検率は 5.93% (内視鏡 5.88%、胃 X 線 6.01%) であり、性別では、男性は 7.30% (初回受診者 : 7.07%)、女性は 4.81% (4.68%) で、男性・女性ともに全体より初回受診者の方

が低くなっていた。50～74歳の要精検率は5.42%（男性6.79%、女性4.42%）であった。

## ② 令和3年度精密検査結果

令和3年度の50～74歳の精検受診率は90.3%（男性87.8%、女性93.0%）で女性の方が男性より高い。

発見がん数は515人（男性354人、女性161人）、そのうち内視鏡検診は450人、X線検診は65人であった。50～74歳では254人（男性174人、女性80人、内視鏡検診219人、X線検診35人）で50～74歳のがん発見率は0.20%（男性0.32%、女性0.11%）であった。進行度別では、50～74歳の胃がん254人のうち早期がんは177人、早期がん割合は69.7%である。内視鏡検診では早期がん割合は74.0%、X線検診では42.9%で、内視鏡検診の方が高かった。

50～74歳の要精検者数に対する陽性反応適中度は3.46%（男性4.50%、女性2.30%、内視鏡検診4.69%、X線検診1.31%）と、許容値を満たしている。

## ③ 市町村別の状況

50～69歳の受診率が、国民生活基礎調査における数値目標値50%を超えている市町村はなく、最も高いのは毛呂山町で16.2%、次いで東秩父村で14.9%であった。市町村の実施形態別では、胃がん内視鏡検診では、個別のみが41、未実施が22、X線検診は集団のみが39、個別のみが6、併用が18であり、実施形態別の受診率は集団のみが4.8%、個別のみが15.2%、併用が7.5%と、個別のみの市町村で受診率が高い。

## 2) 肺がん検診（p.99～p.139）

### ① 令和4年度肺がんX線検診

40歳以上の受診者数の合計は465,633人（受診率10.2%）であり、そのうち40～69歳の受診者数は167,742人（5.6%）であった。

性別では、40～69歳の受診者数は男性62,293人、女性105,449人で、女性の方が男性より多く、受診率も男性4.1%、女性7.3%と女性の方が男性より高い。年齢階級別の受診率は、男性・女性ともに75～79歳で最も高い。

40歳以上の要精検者数は11,704人（要精検率2.51%）で、そのうち初回受診者は4,733人（3.19%）であり、男性・女性ともに初回受診者で高い。40～74歳の要精検率は2.07%（男性2.38%、女性1.87%）であった。年齢階級別では年齢が上がるにつれて要精検率が高くなっている。

### ② 令和3年度精密検査結果

令和3年度の40～74歳の精検受診率は85.7%（男性83.1%、女性87.9%）で女性の方が男性より高い。

発見がん数は218人（男性131人、女性87人）、40～74歳では81人（男性51人、女性30人）、40～74歳のがん発見率は0.03%（男性0.05%、女性0.02%）と男性の方が女性より高い。進行度別では、40～74歳の肺がん81人のうち早期がんは29人で、早期がん割合は35.8%である。40～74歳の要精検者数に対する陽性反応適中度は1.42%（男性1.95%、女性0.98%）と、許容値を満たしている。

### ③ 市町村別の状況

40～69歳の受診率が、国民生活基礎調査における数値目標値 50%を超えている市町村はなく、最も高い市町村は東秩父村で 21.7%、次いで毛呂山町で 16.6%であった。市町村の実施形態別には、集団のみが 32、個別のみが 11、併用が 20 であり、実施形態別の受診率は、集団のみが 4.9%、個別のみが 14.2%、併用が 9.8%と個別のみの市町村で受診率が高い。

## 3) 大腸がん検診 (p.140～p.172)

### ① 令和4年度一次検診

40歳以上の受診者数の合計は 511,016 人（受診率 11.2%）であり、そのうち 40～69歳の受診者数は 198,236 人（6.7%）であった。性別では、40～69歳の受診者数は男性 70,580 人、女性 127,656 人で女性の方が男性より多く、受診率も男性 4.6%、女性 8.8%と女性の方が高い。年齢階級別の受診率は男性・女性ともに 70歳代で高い。

40歳以上の要精検者数は 34,419 人（要精検率 6.74%）で、そのうち初回受診者は 6,681 人（6.70%）であった。40～74歳の要精検率は 5.56%（男性 6.97%、女性 4.70%）であった。年齢階級別では、男性はすべての年齢で、女性は 55歳以上で、年齢が上がると要精検率が高くなっている。

### ② 令和3年度精密検査結果

令和3年度の 40～74歳の精検受診率は 70.9%（男性 67.4%、女性 74.0%）で女性の方が男性より高い。

発見がん数は 1,183 人（男性 653 人、女性 530 人）、40～74歳では 645 人（男性 359 人、女性 286 人）、40～74歳のがん発見率は 0.20%（男性 0.30%、女性 0.14%）と男性で高い。進行度別では、40～74歳の大腸がん 645 人のうち早期がんは 359 人で、早期がん割合は 55.7%である。

40～74歳の要精検者数に対する陽性反応適中度は 3.41%（男性 4.08%、女性 2.84%）と許容値を満たしている。

### ③ 市町村別の状況

40～69歳の受診率が、国民生活基礎調査における数値目標値 50%を超えている市町村はなく、最も高い市町村は毛呂山町で 21.8%であった。市町村の実施形態別には、集団のみが 13、個別のみが 21、併用が 29 であり、実施形態別の受診率は、集団のみが 8.9%、個別のみが 12.4%、併用が 10.0%と個別のみの市町村で受診率が高い。

## 4) 乳がん検診 (p.173～p.204)

### ① 令和4年度一次検診

40歳以上の受診者数の合計は 142,409 人、前年度マンモ受診者数は 144,494 人、2年連続マンモ受診者数は 15,458 人で、受診率は 11.7%である。そのうち 40～69歳の受診者数は 108,665 人、前年度マンモ受診者数は 111,510 人、2年連続マンモ受診者数は 11,590 人で、受診率は 14.5%であった。年齢階級別の受診率は 40～44歳が最も高く、17.0%である。

40歳以上の要精検者数は 9,612 人（要精検率 6.75%）で、40～74歳の要精検率は 6.87%

であった。年齢階級別では、要精検率は45～49歳で最も高く8.55%であるが、すべての年齢で許容値を満たしている。

## ② 令和3年度精密検査結果

令和3年度の40～74歳の精検受診率は89.8%で、許容値を満たしている。

発見がん数は524人、40～74歳では440人、がん発見率は0.36%（40～74歳：0.34%）である。年齢階級別では、がん発見率は80歳以上で最も高い。進行度別では、40～74歳の乳がん440人のうち早期がんは201人で、早期がん割合は45.7%である。

40～74歳の要精検者数に対する陽性反応適中度は4.64%と許容値を満たしている。

## ③ 市町村別の状況

40～69歳の受診率が、国民生活基礎調査における数値目標値50%を超えている市町村は東秩父村で56.5%である。次いで毛呂山町で36.0%である。市町村の実施形態別には、集団のみが4、個別のみが5、併用が54であり、実施形態別の受診率は、集団のみが11.6%、個別のみが12.6%、併用が11.4%と個別のみの市町村で受診率が高い。

## 5) 子宮頸がん検診 (p.205～p.236)

### ① 令和4年度一次検診

子宮頸がん検診は、一般、妊婦を対象に実施している。本集計では一般検診の受診状況をまとめた。また県内ではHPV検診を実施している自治体が7市町ある。

20歳以上の受診者数の合計は182,925人、前年度受診者数は185,443人、2年連続受診者数は44,523人で、受診率は10.4%である。そのうち20～69歳の受診者数は158,214人、前年度受診者数は160,620人、2年連続受診者数は38,586人で、受診率は12.6%であった。年齢階級別の受診率は40～44歳が最も高く、16.1%である。

20歳以上の要精検者数は3,466人(要精検率1.89%)で、そのうち初回受診者では1,305人(1.97%)である。20～74歳の要精検率は1.97%であった。要精検率は20～54歳で許容値1.4%を超えて高い。

### ② 令和3年度精密検査結果

令和3年度の20～74歳の精検受診率は72.4%で、許容値を満たしている。

発見がん数は42人、20～74歳では38人、がん発見率は0.02%（20～74歳：0.02%）である。年齢階級別では、がん発見率は75～79歳で最も高い。進行度別では、20～74歳の子宮頸がん38人のうち早期がんは10人で、早期がん割合は26.3%である。

20～74歳の要精検者数に対する陽性反応適中度は1.21%で許容値を満たしていない。

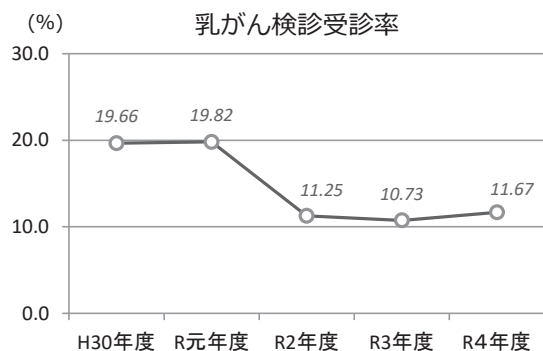
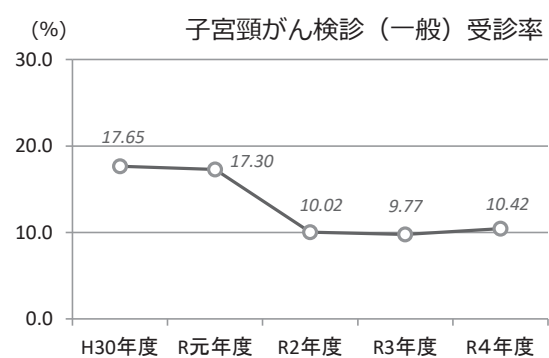
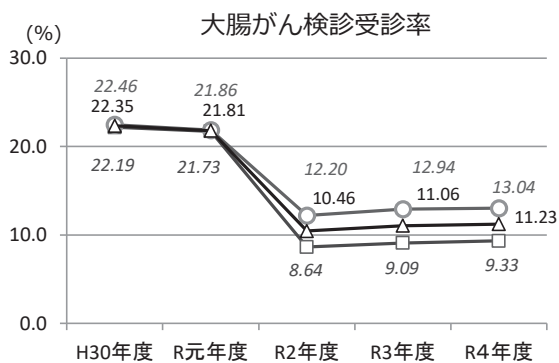
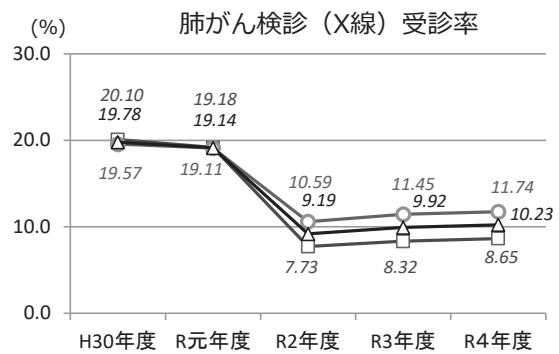
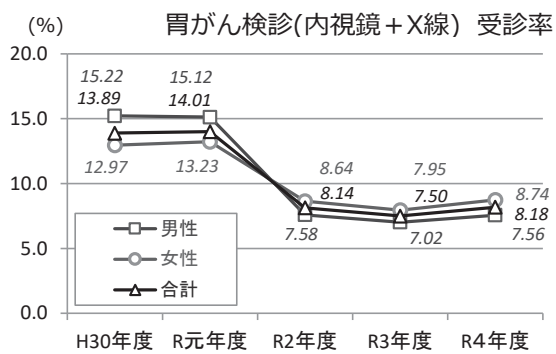
### ③ 市町村別の状況

20～69歳の受診率が、国民生活基礎調査における数値目標値50%を超えている市町村はなく、最も高い市町村は毛呂山町で22.2%、次いで美里町で21.4%である。市町村の実施形態別には、集団のみが2、個別のみが28、併用が33であった。実施形態別の受診率は、集団のみが13.0、個別のみが10.4%、併用が10.5%と、集団のみの市町村で高いが、個別のみや併用の市町村との差は大きくない。

## 4 受診率推移(指針年齢)

(単位：%)

		胃がん(内視鏡+X線)	肺がん(X線)	大腸がん	子宮頸がん(一般)	乳がん
男性	H30年度	15.22	20.10	22.19	/	/
	R元年度	15.12	19.18	21.73		
	R2年度	7.58	7.73	8.64		
	R3年度	7.02	8.32	9.09		
	R4年度	7.56	8.65	9.33		
女性	H30年度	12.97	19.57	22.46	17.65	19.66
	R元年度	13.23	19.11	21.86	17.30	19.82
	R2年度	8.64	10.59	12.20	10.02	11.25
	R3年度	7.95	11.45	12.94	9.77	10.73
	R4年度	8.74	11.74	13.04	10.42	11.67
全体	H30年度	13.89	19.78	22.35	17.65	19.66
	R元年度	14.01	19.14	21.81	17.30	19.82
	R2年度	8.14	9.19	10.46	10.02	11.25
	R3年度	7.50	9.92	11.06	9.77	10.73
	R4年度	8.18	10.23	11.23	10.42	11.67



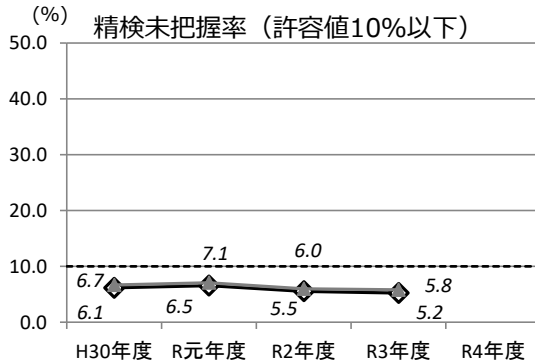
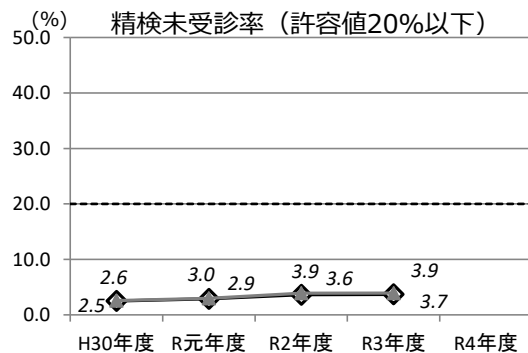
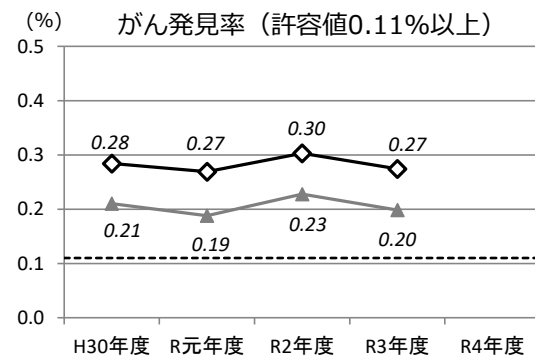
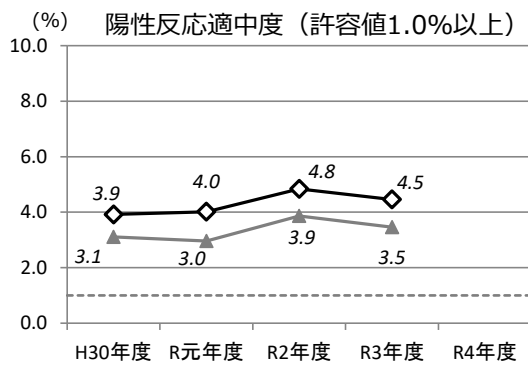
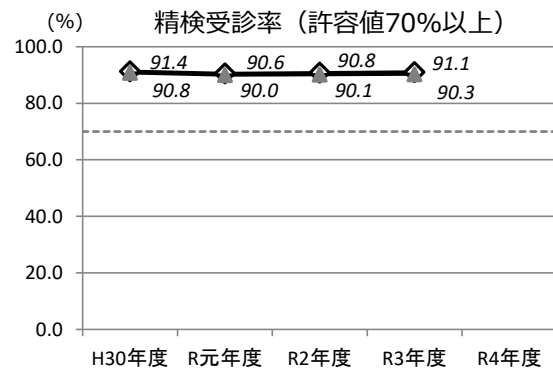
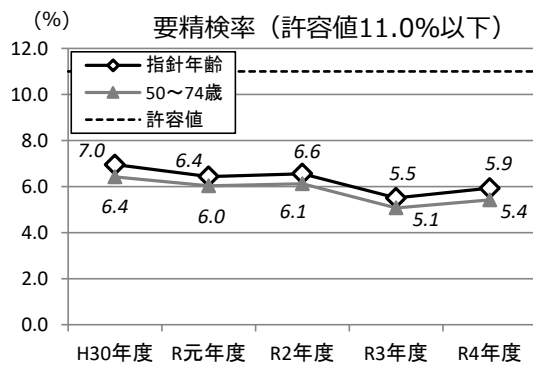
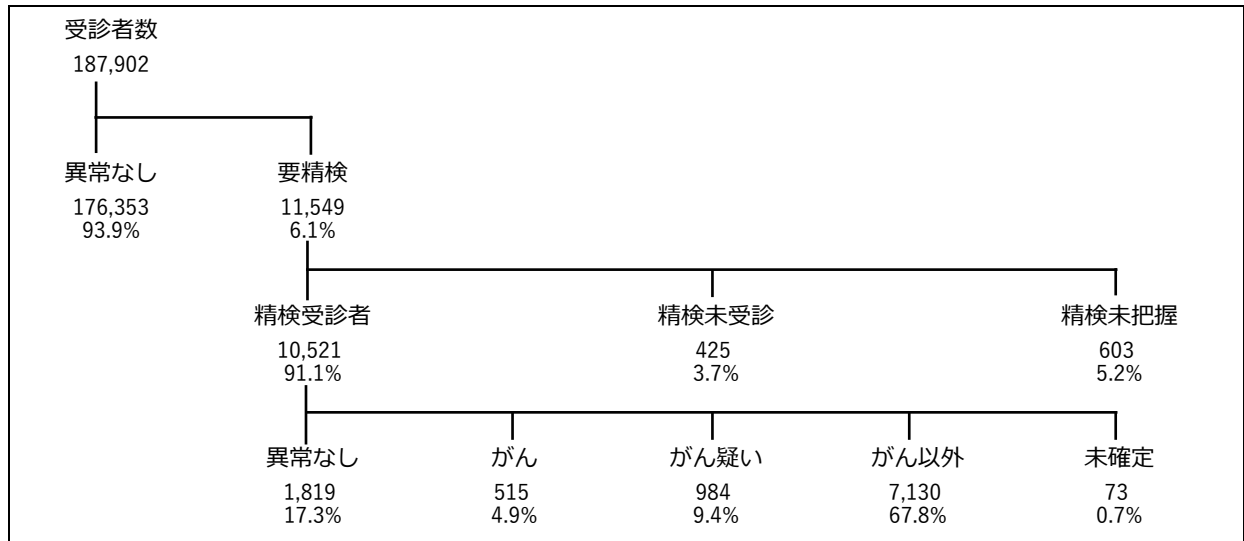


## 5 各がん検診の概要

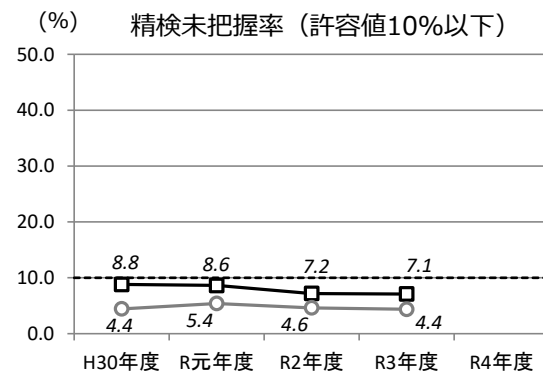
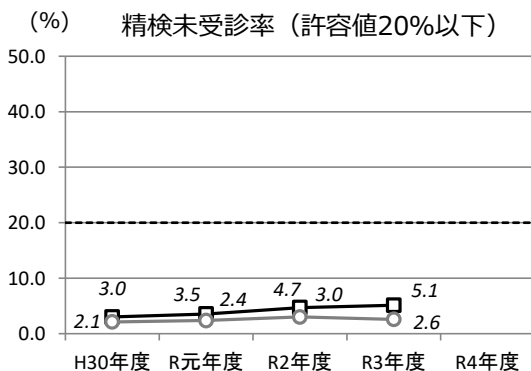
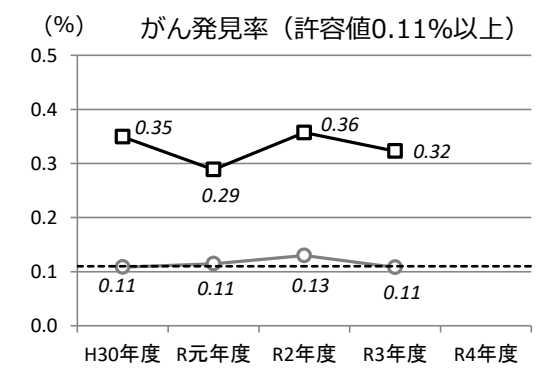
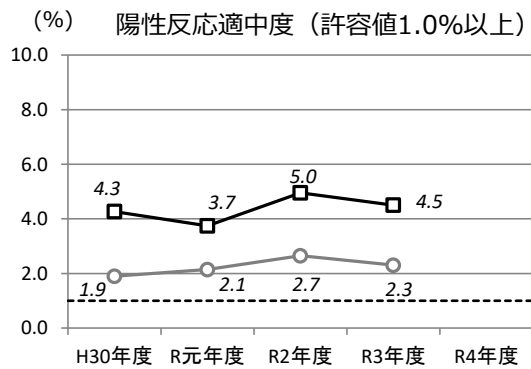
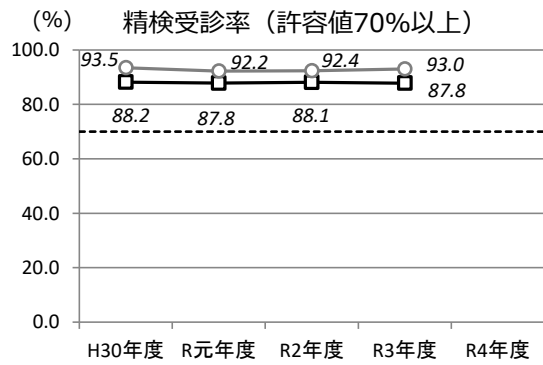
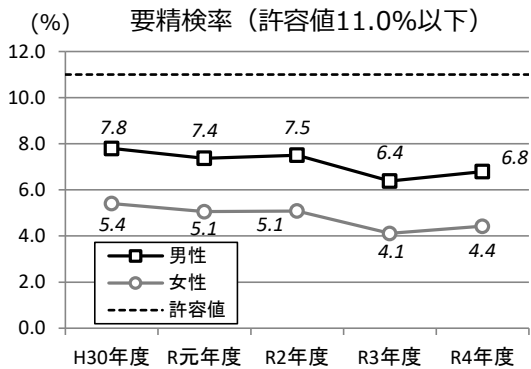
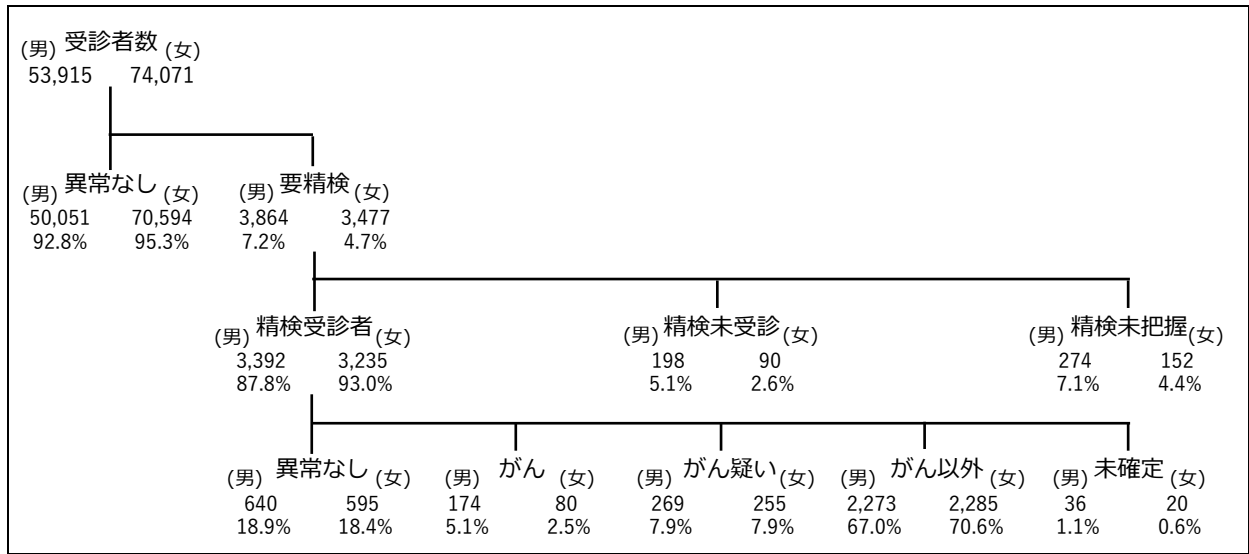
### (1) 胃がん検診

#### ① 年次別プロセス指標

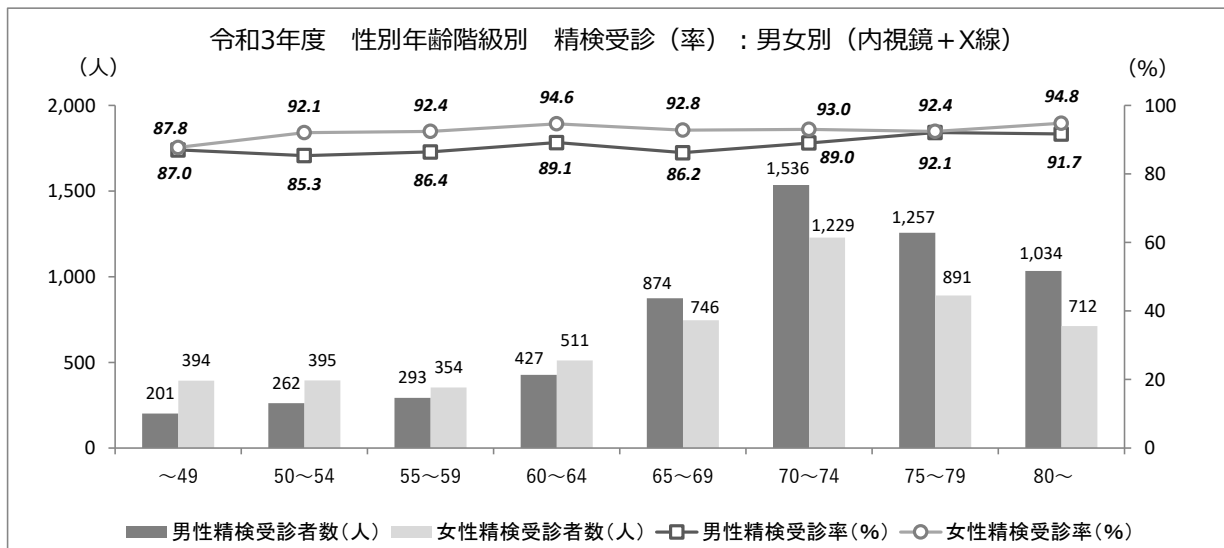
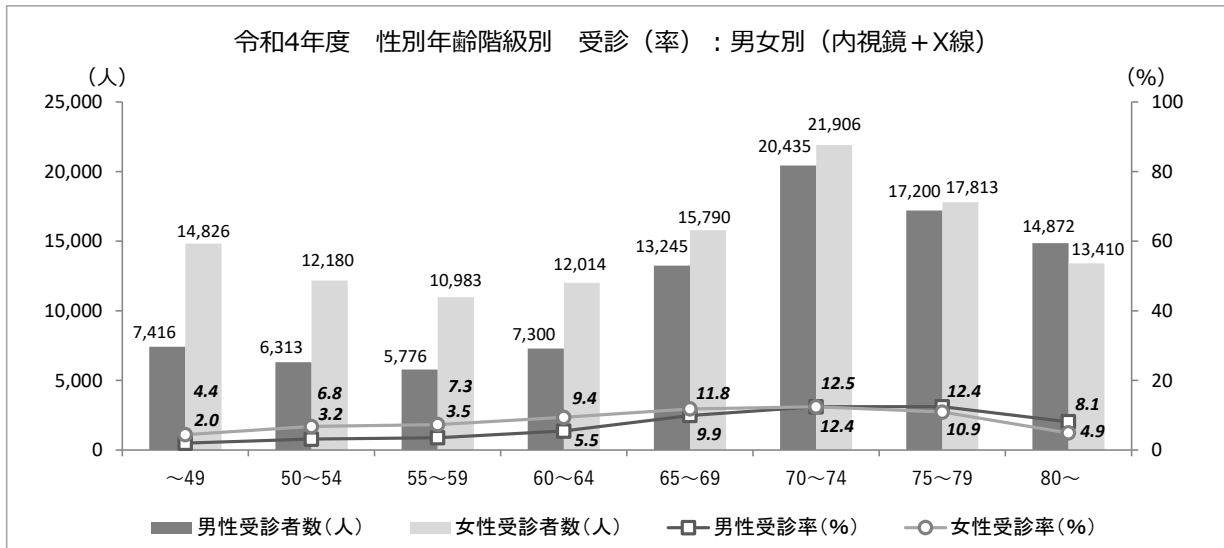
令和3年度 胃がん検診・内視鏡+X線（全体）精度管理チャート（指針年齢）



令和3年度 胃がん検診・内視鏡+X線（男女別）精度管理チャート（50～74歳）



② 年齢階級別受診率、精検受診率



③ 集団・個別の形態別集計結果

令和4年度 胃がん(内視鏡+X線) 検診結果統一集計(実施形態別)

	集団			個別			併用		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
受診者数(人)	53,268	24,525	28,743	99,555	43,710	55,845	36,414	16,906	19,508
受診率(%)	4.82	4.55	5.07	15.19	13.81	16.46	7.51	7.06	7.93
要精検者数(人)	4,033	2,293	1,740	4,828	2,632	2,196	2,354	1,288	1,066
要精検率(%)	7.57	9.35	6.05	4.85	6.02	3.93	6.46	7.62	5.46

令和3年度 胃がん(内視鏡+X線) 検診結果統一集計(実施形態別)

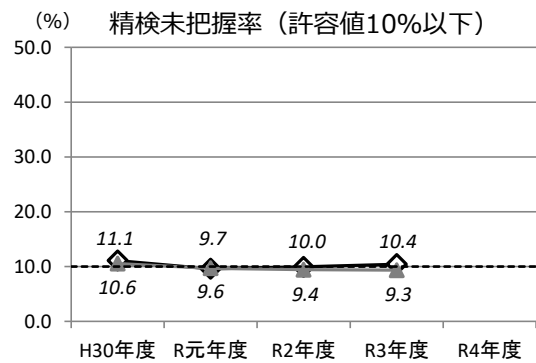
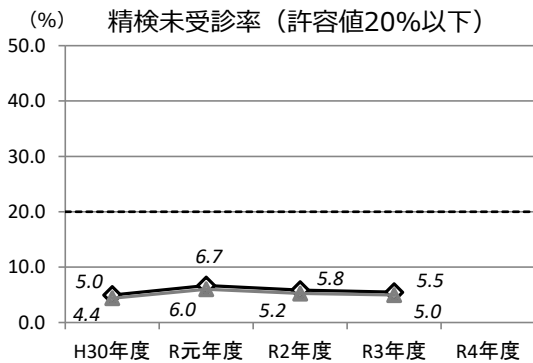
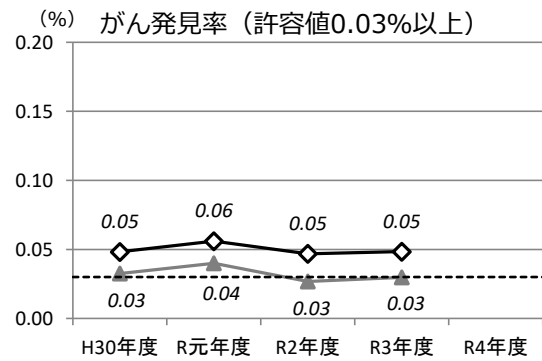
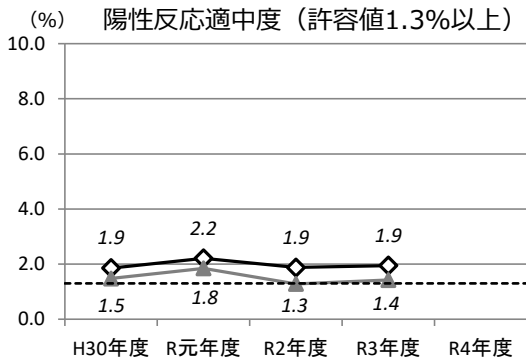
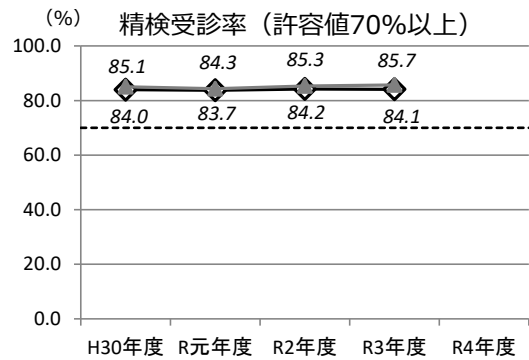
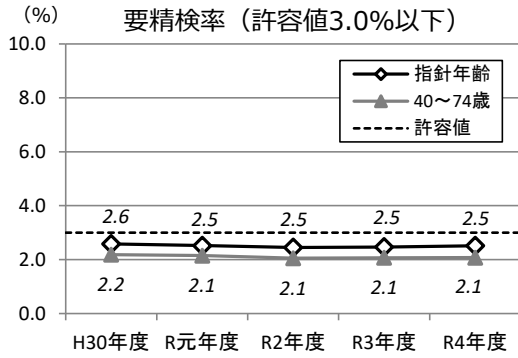
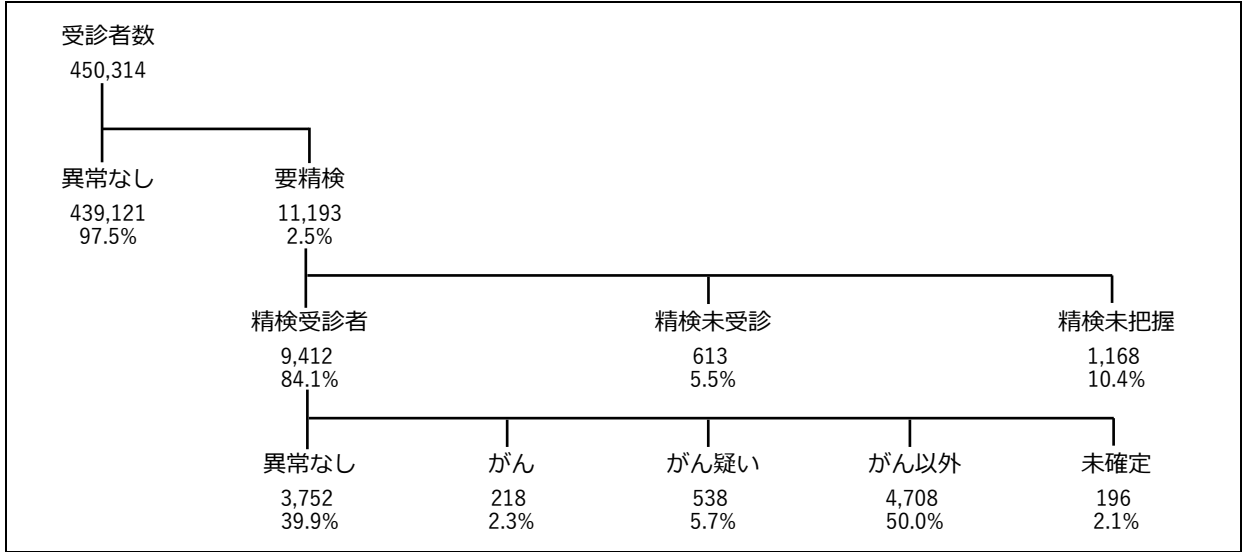
	集団			個別			併用		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
受診者数(人)	52,537	24,316	28,221	101,514	44,923	56,591	33,851	15,453	18,398
受診率(%)※	4.27	4.08	4.44	14.15	12.95	15.25	6.82	6.55	7.08
要精検者数(人)	3,902	2,201	1,701	5,223	2,889	2,334	2,424	1,267	1,157
要精検率(%)	7.43	9.05	6.03	5.15	6.43	4.12	7.16	8.20	6.29
精検受診者数(人)	3,389	1,854	1,535	4,938	2,701	2,237	2,194	1,128	1,066
精検受診率(%)	86.85	84.23	90.24	94.54	93.49	95.84	90.51	89.03	92.13

※令和3年度埼玉県がん検診結果統一集計結果報告書より

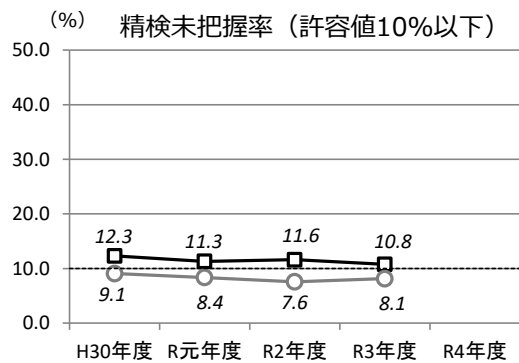
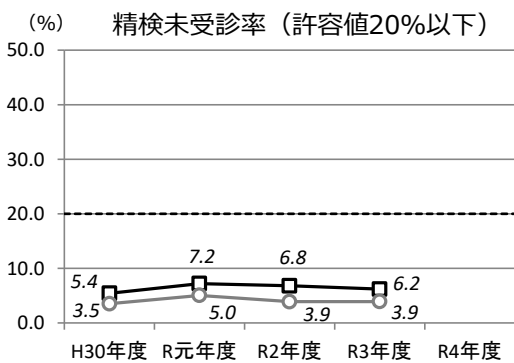
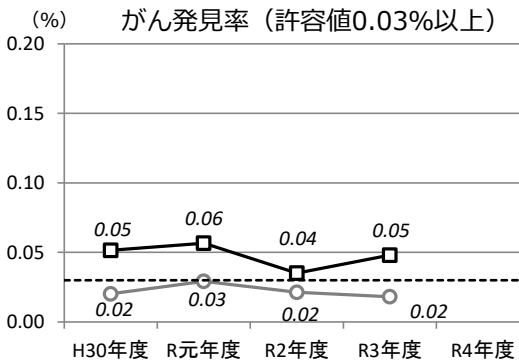
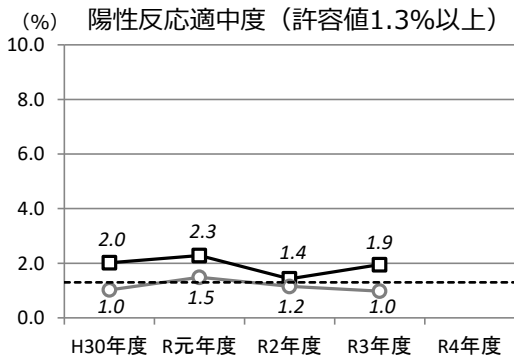
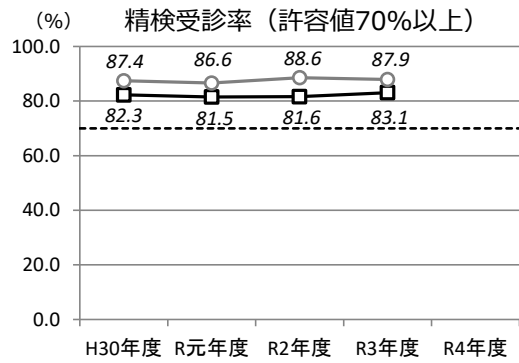
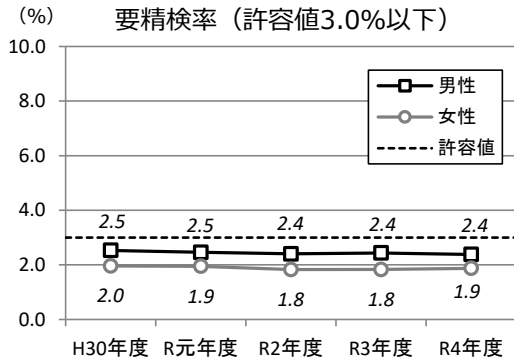
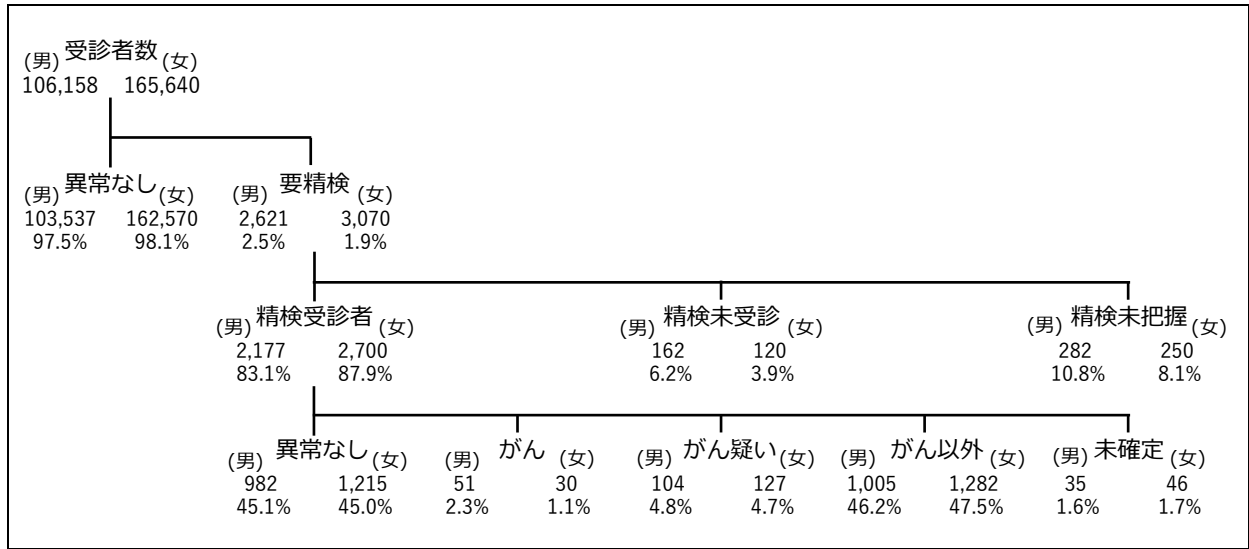
## (2) 肺がん検診

### ① 年次別プロセス指標

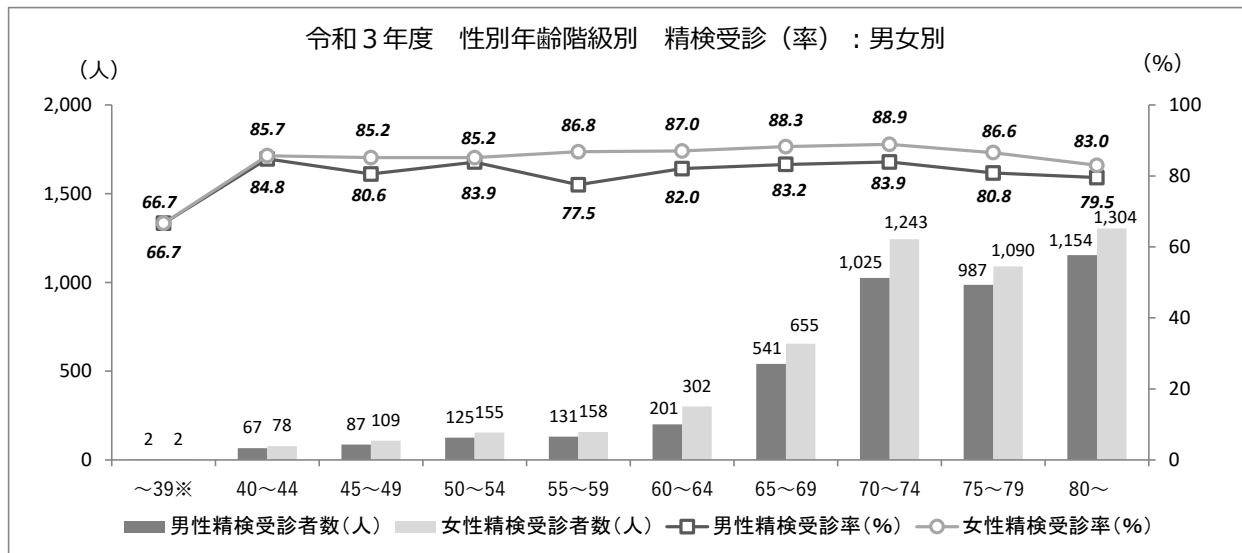
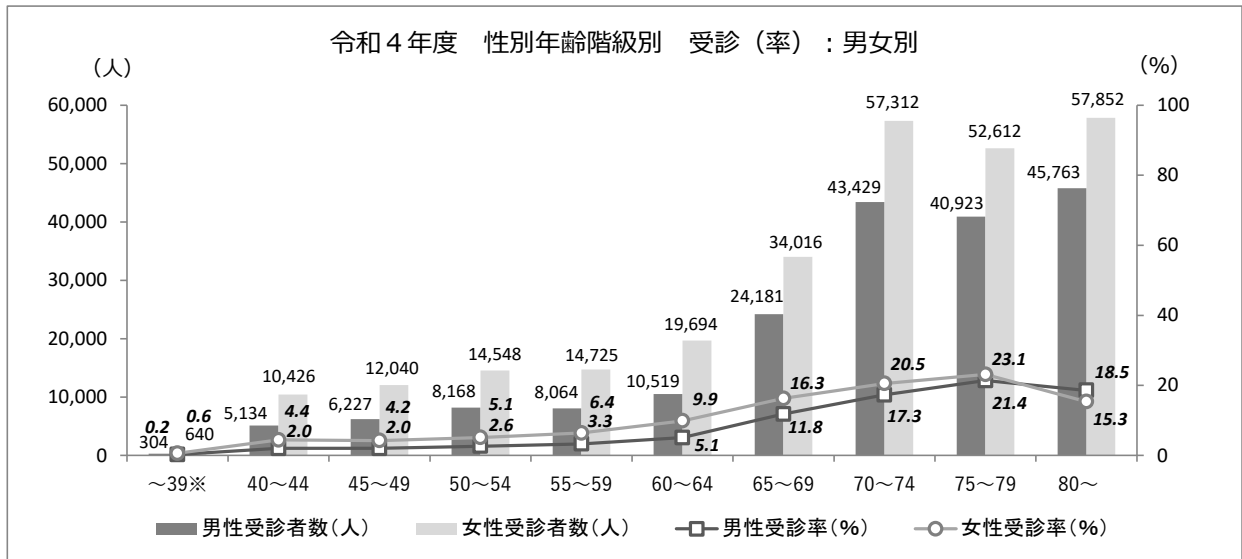
令和3年度 肺がん検診（全体）精度管理チャート（指針年齢）



令和3年度 肺がん検診（男女別）精度管理チャート（40～74歳）



② 年齢階級別受診率、精検受診率



③ 集団・個別の形態別集計結果

令和4年度 肺がん(X線) 検診結果統一集計(実施形態別)

	集団			個別			併用		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
受診者数(人)	61,816	29,153	32,663	263,888	105,259	158,629	139,929	57,996	81,933
受診率(%)	4.89	4.71	5.05	14.23	11.59	16.77	9.76	8.30	11.14
要精検者数(人)	944	532	412	7,079	3,201	3,878	3,681	1,732	1,949
要精検率(%)	1.53	1.82	1.26	2.68	3.04	2.44	2.63	2.99	2.38

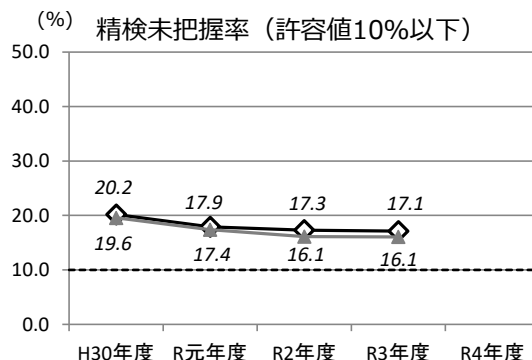
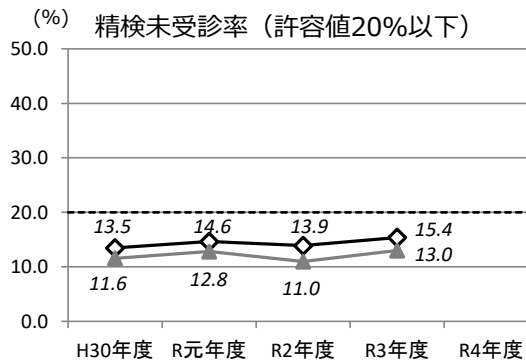
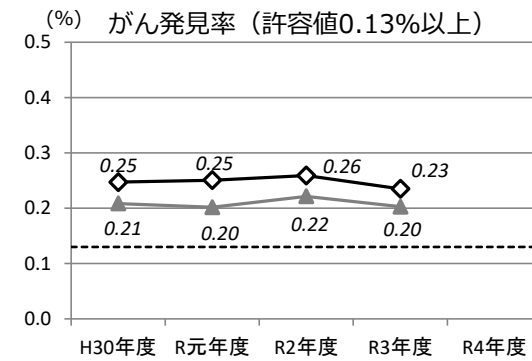
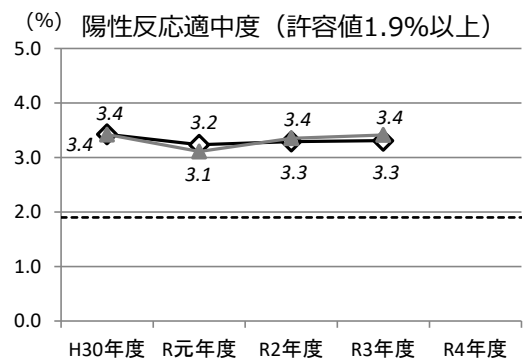
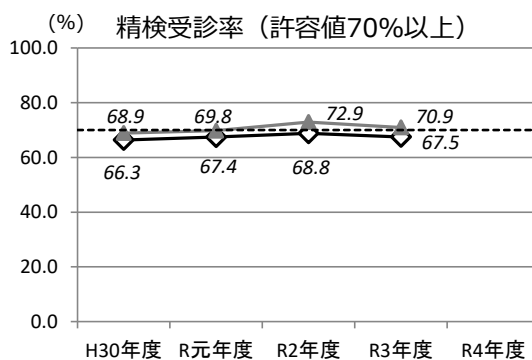
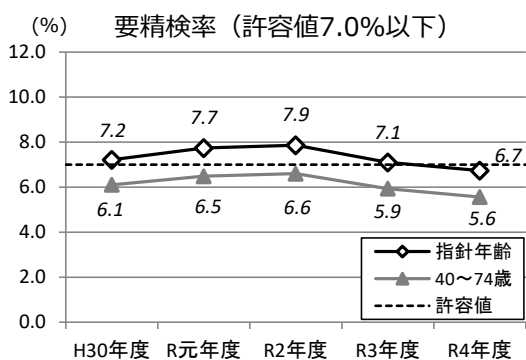
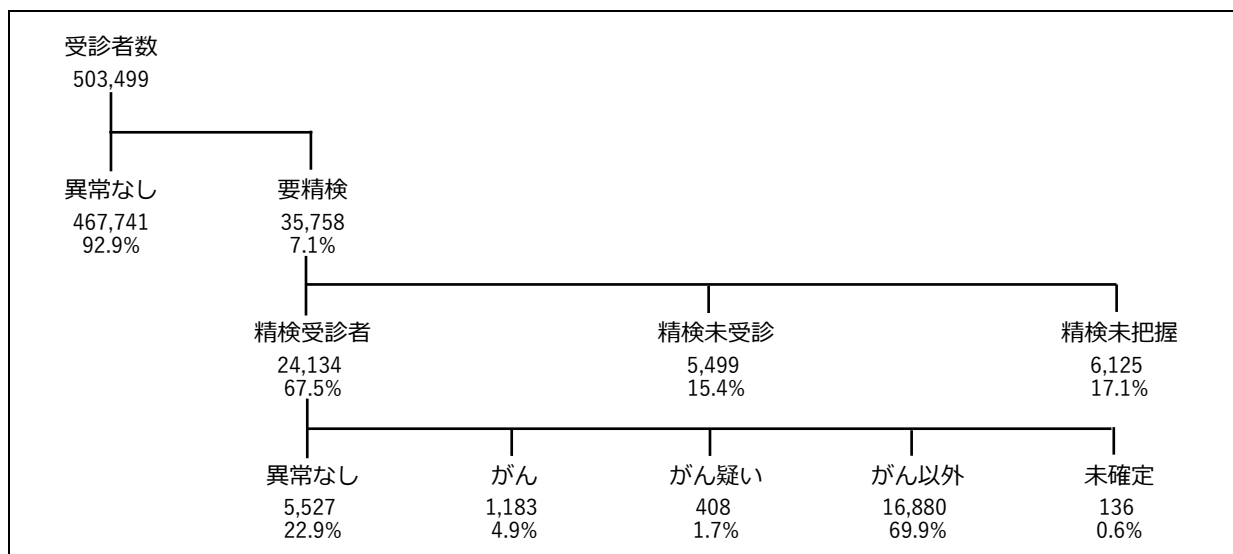
令和3年度 肺がん(X線) 検診結果統一集計(実施形態別)

	集団			個別			併用		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
受診者数(人)	57,567	26,871	30,696	262,572	104,536	158,036	130,175	53,476	76,699
受診率(%)	4.56	4.51	4.98	13.99	11.45	16.74	9.29	7.89	10.80
要精検者数(人)	985	527	458	6,796	3,131	3,665	3,412	1,635	1,777
要精検率(%)	1.71	1.96	1.49	2.59	3.00	2.32	2.62	3.06	2.32
精検受診者数(人)	820	427	393	5,753	2,559	3,194	2,839	1,332	1,507
精検受診率(%)	83.25	81.02	85.81	84.65	81.73	87.15	83.21	81.47	84.81

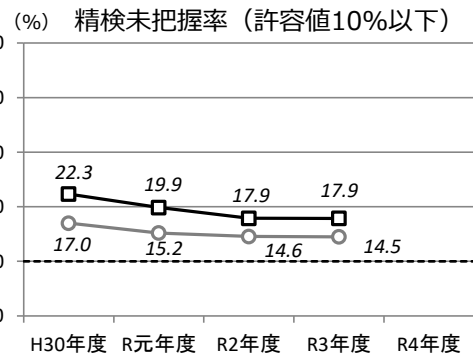
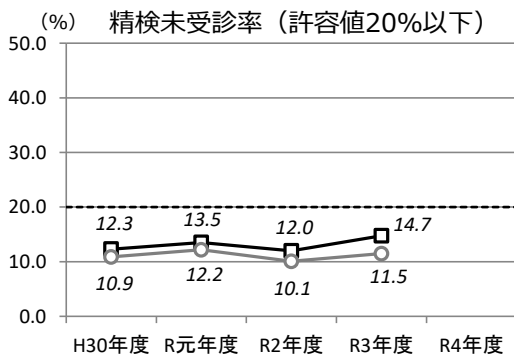
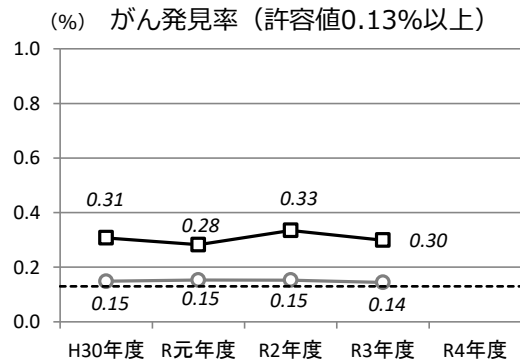
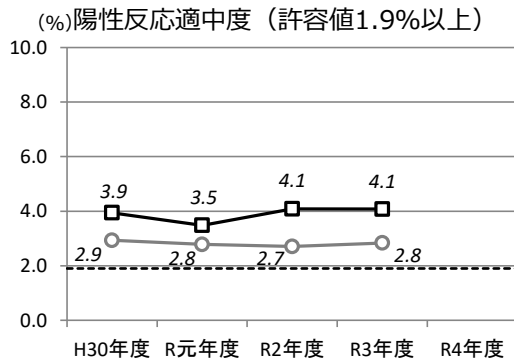
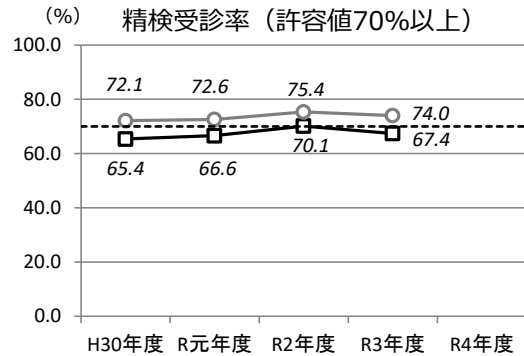
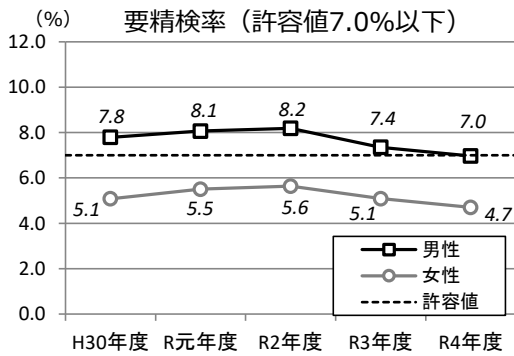
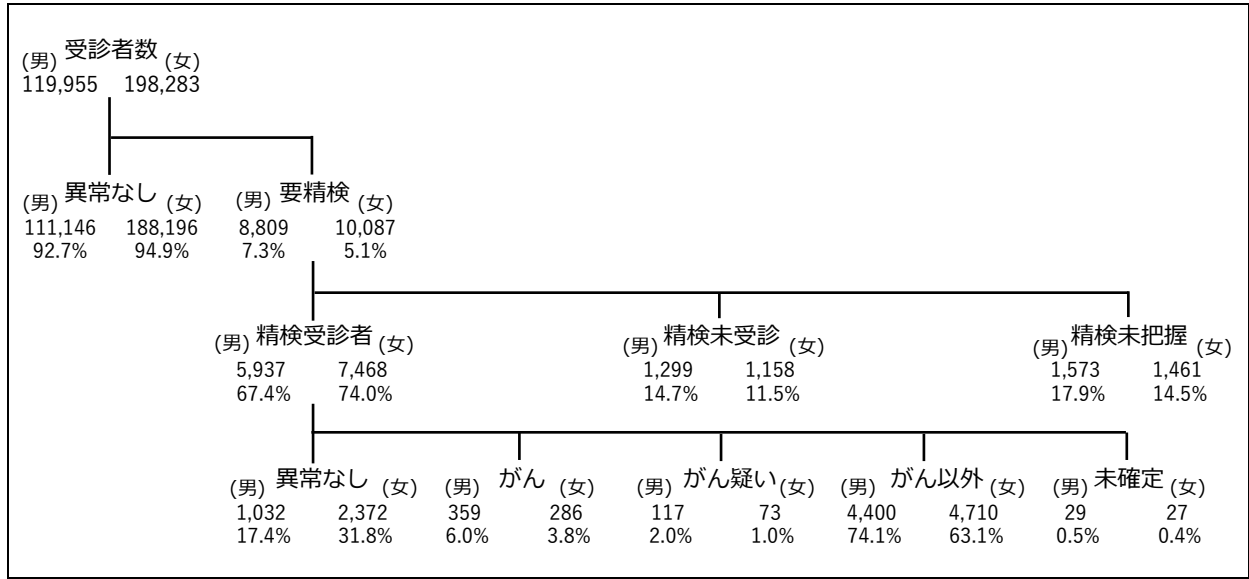
### (3) 大腸がん検診

#### ① 年次別プロセス指標

令和3年度 大腸がん検診（全体）精度管理チャート（指針年齢）

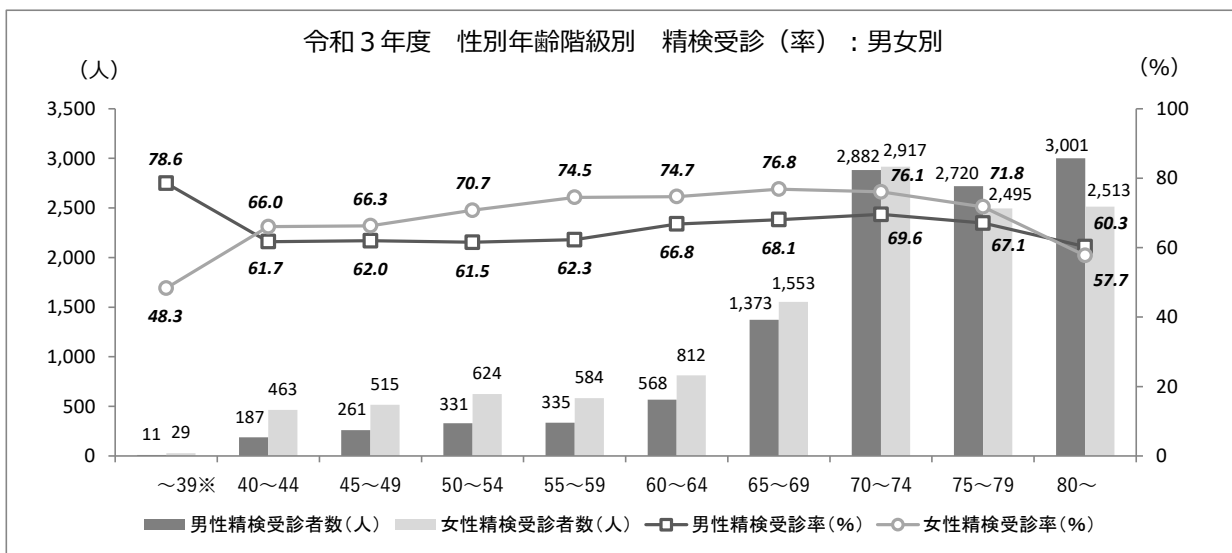
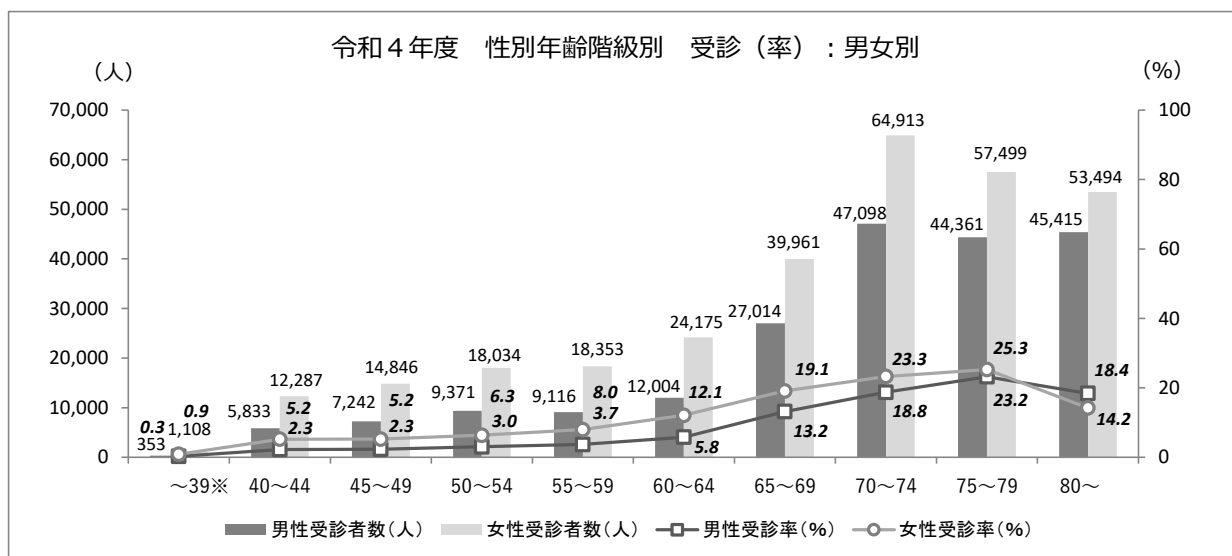


令和3年度 大腸がん検診（男女別）精度管理チャート（40～74歳）





## ② 年齢階級別受診率、精検受診率



## ③ 集団・個別の形態別集計結果

令和4年度 大腸がん（潜血検査）検診結果統一集計（実施形態別）

	集団			個別			併用		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
受診者数(人)	27,737	12,341	15,396	303,755	121,277	182,478	179,524	73,836	105,688
受診率(%)	8.92	8.15	9.66	12.39	10.11	14.57	10.03	8.45	11.54
要精検者数(人)	1,424	812	612	20,769	10,529	10,240	12,226	6,218	6,008
要精検率(%)	5.13	6.58	3.98	6.84	8.68	5.61	6.81	8.42	5.68

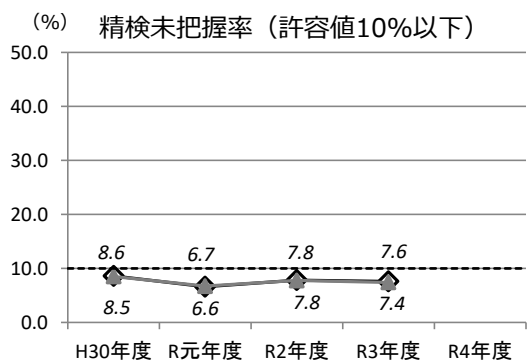
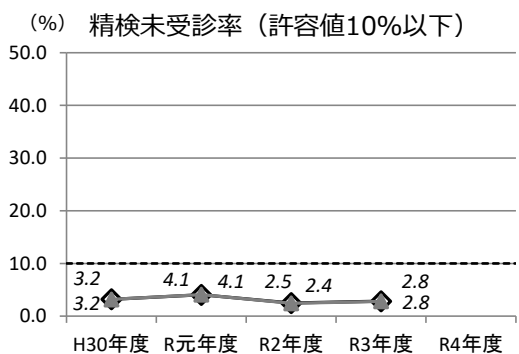
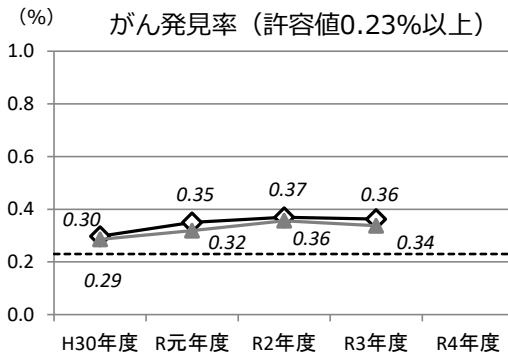
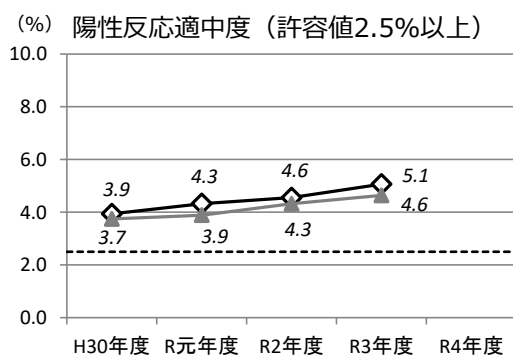
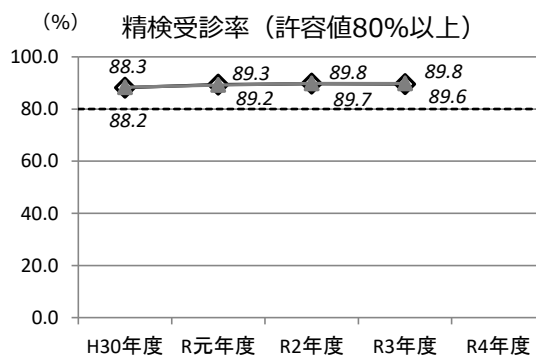
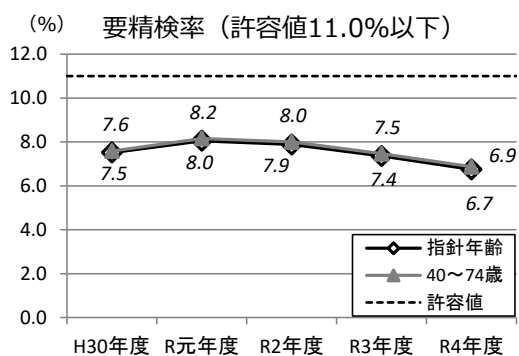
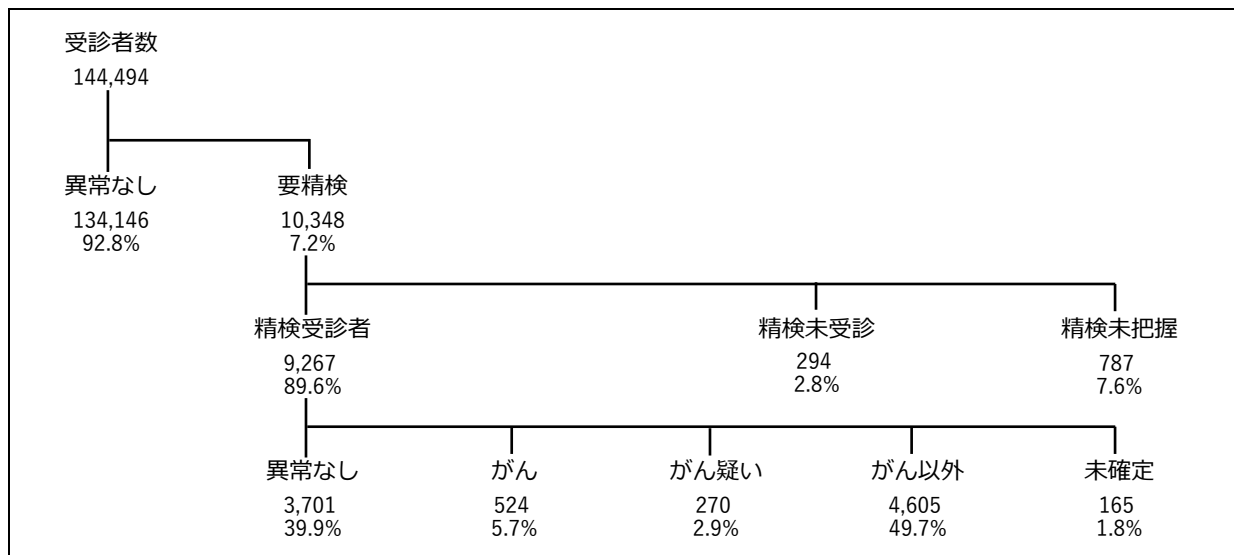
令和3年度 大腸がん（潜血検査）検診結果統一集計（実施形態別）

	集団			個別			併用		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
受診者数(人)	27,694	12,179	15,515	303,848	120,805	183,043	171,957	70,238	101,719
受診率(%)	8.86	8.01	9.67	12.29	9.99	14.49	9.80	8.18	11.35
要精検者数(人)	1,521	801	720	21,857	10,845	11,012	12,380	6,195	6,185
要精検率(%)	5.49	6.58	4.64	7.19	8.98	6.02	7.20	8.82	6.08
精検受診者数(人)	1,089	550	539	14,326	6,892	7,434	8,719	4,216	4,503
精検受診率(%)	71.60	68.66	74.86	65.54	63.55	67.51	70.43	68.05	72.81

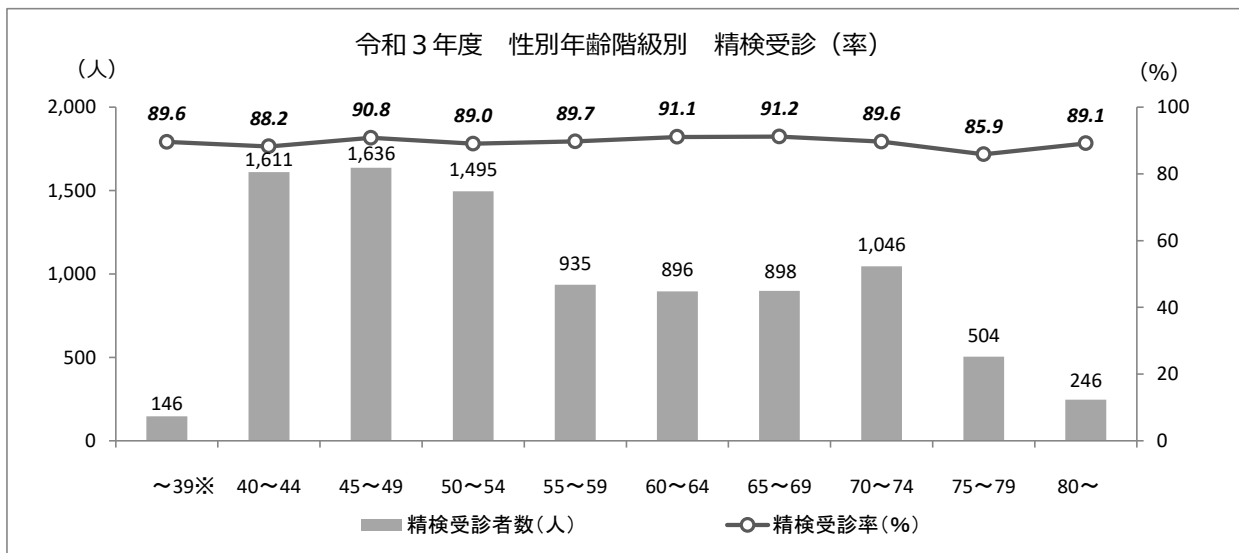
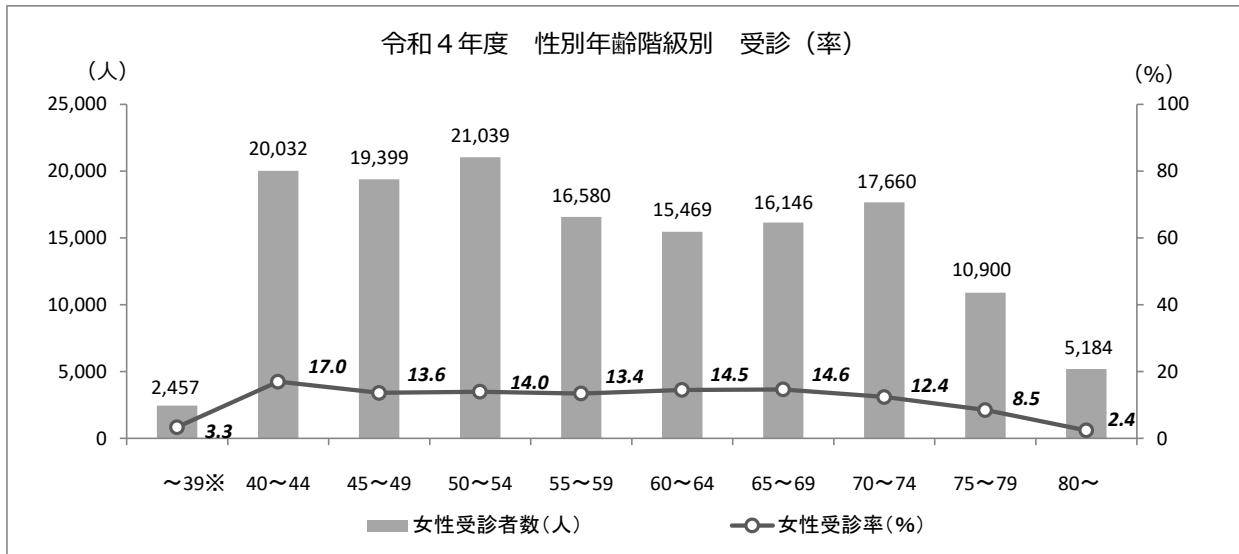
## (4) 乳がん検診

### ① 年次別プロセス指標

令和3年度 乳がん検診（全体）精度管理チャート（指針年齢）



## ② 年齢階級別受診率、精検受診率



## ③ 集団・個別の形態別集計結果

令和4年度 乳がん(X線) 検診結果統一集計(実施形態別)

	集団	個別	併用
受診者数(人)	2,331	33,676	106,402
受診率(%)	11.56	12.60	11.41
要精検者数(人)	122	2,364	7,126
要精検率(%)	5.23	7.02	6.70

令和3年度 乳がん(X線) 検診結果統一集計(実施形態別)

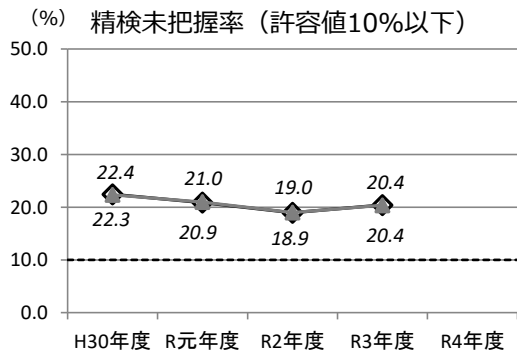
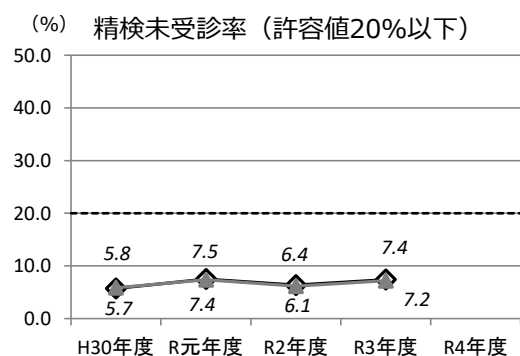
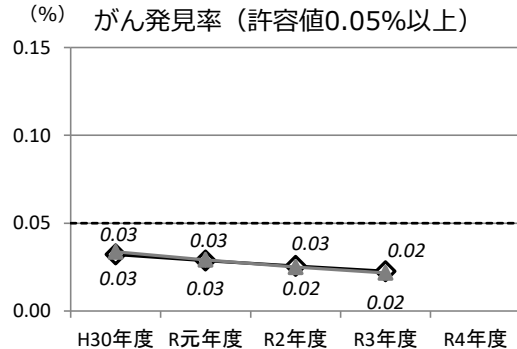
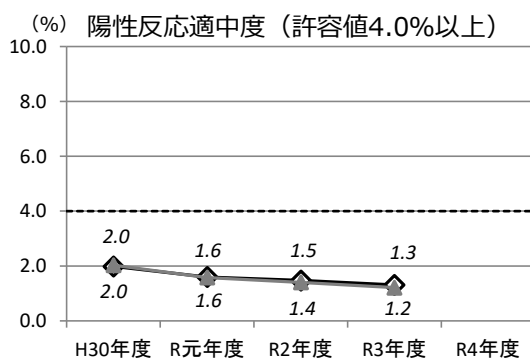
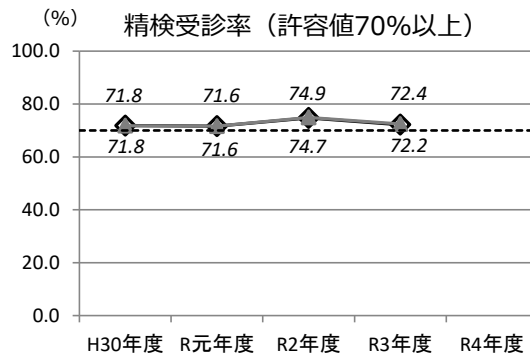
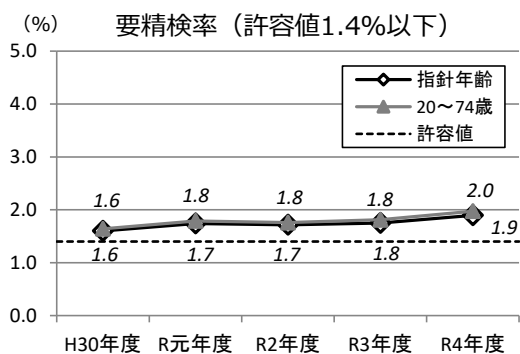
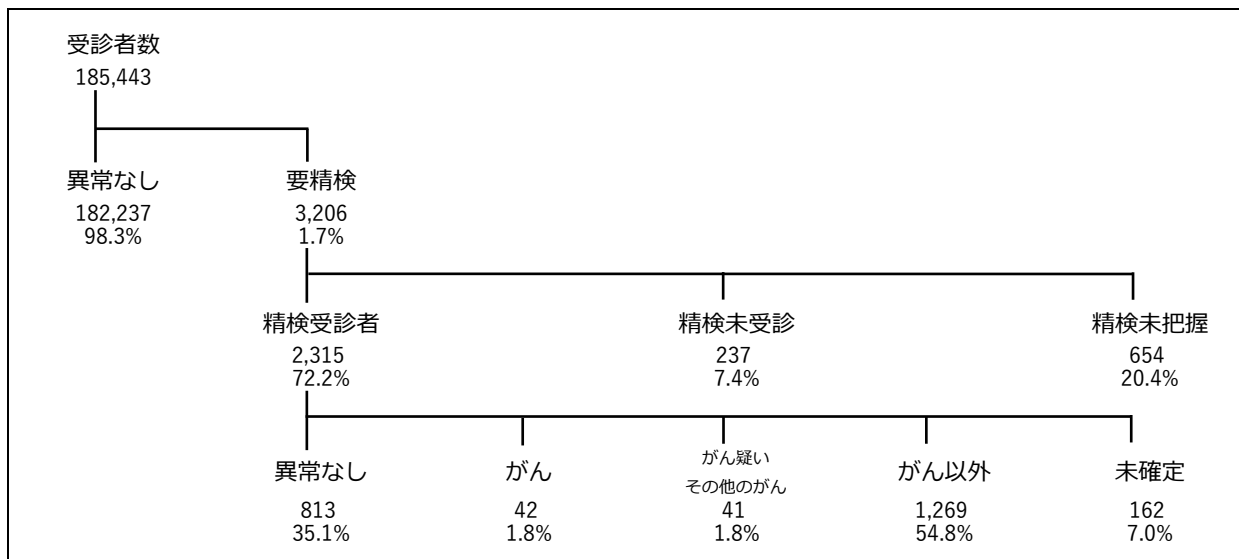
	集団	個別	併用
受診者数(人)	2,538	31,548	110,408
受診率(%)※	11.12	11.77	10.42
要精検者数(人)	153	2,488	7,707
要精検率(%)	6.03	7.89	6.98
精検受診者数(人)	140	2,274	6,853
精検受診率(%)	91.50	91.40	88.92

※令和3年度埼玉県がん検診結果統一集計結果報告書より

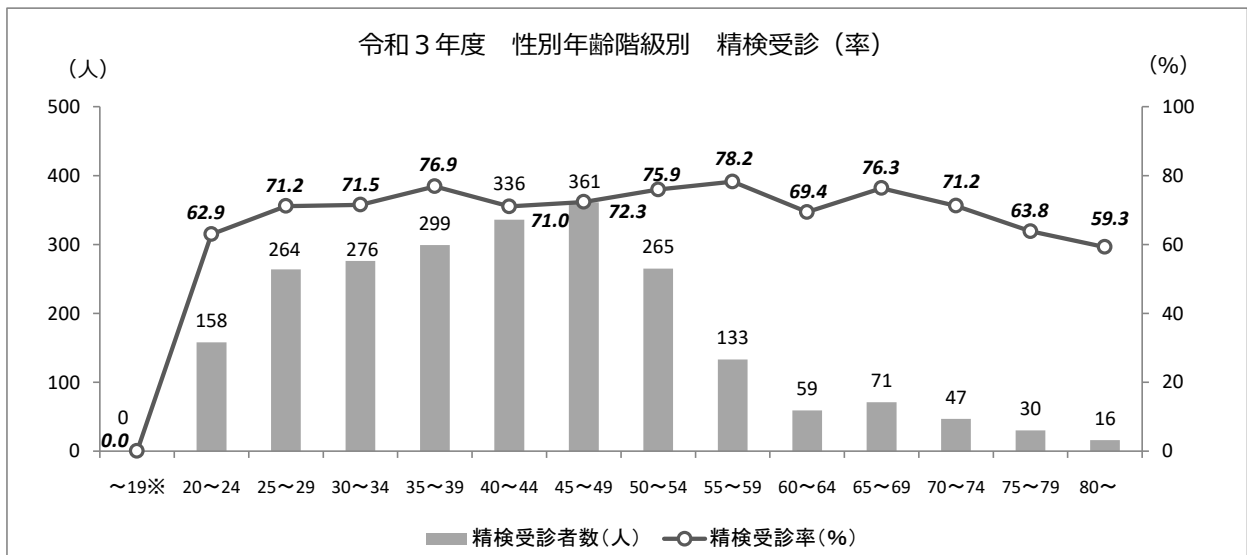
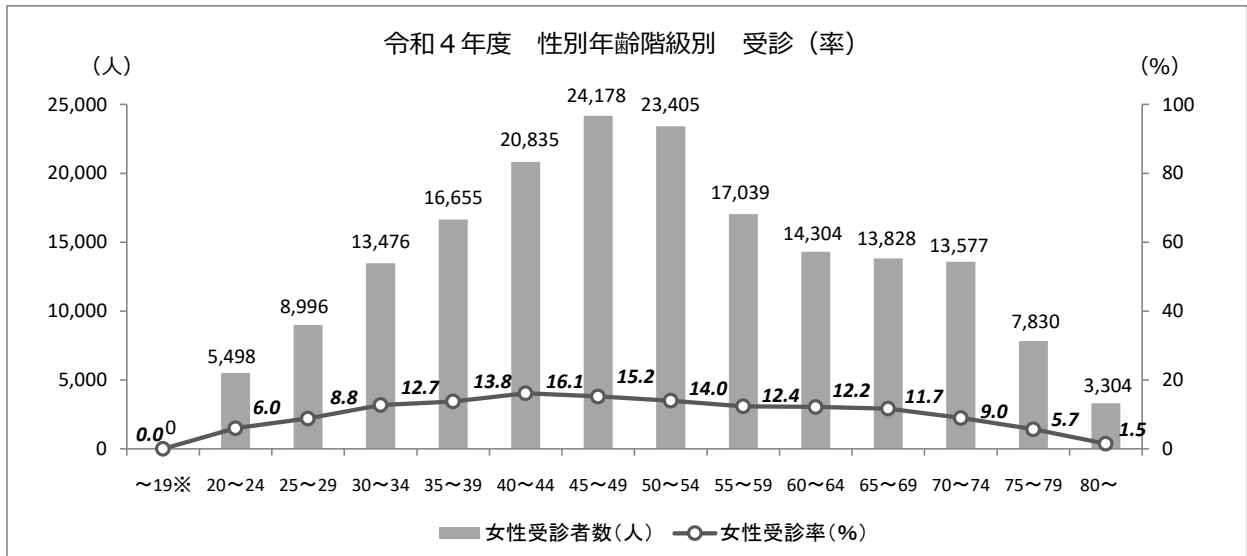
## (5) 子宮頸がん検診

### ① 年次別プロセス指標

令和3年度 子宮頸がん検診・一般（全体）精度管理チャート（指針年齢）



② 年齢階級別受診率、精検受診率



③ 集団・個別の形態別集計結果

令和4年度 子宮頸がん(細胞診) 検診結果統一集計(実施形態別)

	集団	個別	併用
受診者数(人)	710	130,559	51,656
受診率(%)	13.03	10.40	10.45
要精検者数(人)	6	2,604	856
要精検率(%)	0.85	1.99	1.66

令和3年度 子宮頸がん(細胞診) 検診結果統一集計(実施形態別)

	集団	個別	併用
受診者数(人)	920	131,779	52,744
受診率(%)※	11.29	9.82	9.62
要精検者数(人)	3	2,431	772
要精検率(%)	0.33	1.84	1.46
精検受診者数(人)	3	1,738	574
精検受診率(%)	100.00	71.49	74.35

※令和3年度埼玉県がん検診結果統一集計結果報告書より